新京日日新聞
夕刊
三月七日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話　編輯局專用③二二〇五　營業局專用③三二〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

雲南省主席の龍雲が蔣に不滿の通電

合作を非難、抗戰難を指摘

【漢口六日發國通】雲南省主席龍雲は最近蔣介石に對し大膽率直に重慶政府の現狀に不滿の意を表明したといはれる即ち當地に達した確實なる情報によれば龍雲は

一、國共合作に反對である、即ち黨政府は現在共產黨の意向を容れてゐるが、共產黨に果して眞劍なる救國精神があるか否かは甚だ疑問である

一、黨政府と雲南省との間にかねて協定濟みの補助金も支給されないため雲南省は財政的に困窮してゐる

一、對日和議を拒絕し依然長期抗戰を豪語してゐるが、戰局は日々困難を加へつゝあり、これ以上の勢力消耗は愈々國家を危地に陷れる

一、現在の政策を强行すれば國民はますます物質的に精神的に行詰るのみである

などの諸點をあげた相當痛烈なる攻擊的電報を蔣介石に宛て發したが、この龍雲の爆彈的意見發表に驚愕した蔣政府側は直ちに蔣の使者を派して目下慰撫に努めてゐるといはれる

上海テロ犯人を逮捕

わが憲兵隊と陸戰隊で

【上海六日發國通】六日午後三時頃わが上海憲兵隊は日本軍警備地域楊樹浦方面にかねてテロ分子が潜伏中なることを探知し、時を移さず彼等の隱れ場所を襲ひ一味五名を一網打盡逮捕し九百枚の抗日傳單を押收したが、彼等の自白によりその首領王某の潜伏先も楊樹浦内にあること判明、秘書格たる一名を道案内とし直ちに首領王某の逮捕に向つたところ王はこれよりさき楊樹浦楡林路の工部局楡林署内に逃込んだ事實が判明した、よつてわが憲兵數名は同五時頃楡林署を訪問、同署幹部に對し協定に基き抗日テロ犯人首領の引渡し方を要求したが同署はわが引渡し要求に應ぜざるのみか、同署玄關先に手錠をはめたまゝ待たせて置いたわが逮捕テロ犯人一名をも同署構内に連れ去つてしまつた、こゝにおいてわが憲兵も已むなく附近一帶警備の任に當つてゐる陸戰隊の援助を仰ぐに至り林少佐、水野大尉の指揮する若干名の陸戰隊租界部隊は同五時三十分犯人の逃走を防止するため楡林署を包圍し一方同署内においては赤木工部局特別副總監斡旋の下に犯人引渡しに關する交渉が行はれた結果相手方はわが要求を直ちに容れ首領及び一旦橫取りした犯人を直ちにわが方に引渡したので同六時十分わが陸戰隊は同署包圍警戒を一應解いた、しかし同署側では最初の犯人引渡し要求の拒否、我方逮捕犯人の橫取りの二點については言を左右にしてその非を認めないためわが方は同署に右二點の事實を認めしむると共に陳謝せしむべく交渉を進めてゐる

工部局管下で　またテロ事件（未遂）

【上海七日發國通】六日午前七時四十分頃工部局警察警備區域たる越界路コンノート路の維新政府南滙の稅務署長朱幹廷氏（四五）宅へ便服の二名の支那人が訪れ面會を强要して寢室へ侵入朱氏をめがけてピストルを亂射したが朱氏は蒲團を防彈衣にして防いだゝめ幸ひ微傷だに負はず犯人は逃走した

租界隣接地の嚴重封鎖

維新政府が佈告

【南京六日發國通】維新政府綏靖部は上海租界テロ問題に關聯し既に租界の周邊に綏靖部隊を配備し隣接地帶の封鎖に當つてゐるが、六日部令第五號を以て左の要旨の佈告を發し封鎖を一層嚴にし租界内不良分子の掃滅を期する旨を闡明した

現在租界は惡徒の巢窟となり良民の苦痛は並々ならぬものがある、よつて當部は有力なる綏靖軍を上海近郊に派し不良分子掃滅に當り管轄區内在籍人の生命財產を完全に保護する、綏靖軍は軍紀嚴正にして人民に對し徵發などの不法行爲は絕對に行はず、區内住民は宜しく安居して業を樂しめ

海州、復興へ

【海州七日發國通】皇軍占領後僅かに二日既に海州は平和を呼び戻しつゝある、退却の支那軍の逆宣傳と皇軍攻擊に怯えた海州城内三千戸二萬の民衆は殆んど避難してゐたが五日から六日にかけてわが皇軍の德を慕つて續々と歸來し六日の皇軍入城式を迎へてこれら住民は戸毎に「歡迎大日本」と書いた幕と日の丸と五色旗を掲げ店頭にはお茶を出して歡待してゐるのが目を惹く、殊に歸來した支那人が悉く從來の蔣政權の政治を罵倒してゐるのは注目を惹くものがあり、これら住民が皇軍の恩澤に感じ復興の準備を着々なしつゝあるのは眞に喜ばしい現象である

勞働者使用に關して統制協定成らん

勞工協會が國内で監督

滿洲產業開發の決定的要件たる勞働者群は本年度約百萬人が北支方面より入滿するが、從來苦力使用に關する賃銀その他の條件に就ては把頭（親方制度）の自由裁量において行はれるため甚だしく不當な中間搾取があり、條件に就ての不均衡は勞働者の無益な爭奪、引拔きが行はれ昨年度に於ては炭業を始め產業開發一般に重大なる支障を來した一方勞働者自身には中間搾取のため利益が及ばず而もその福利、厚生方面は全く等閑に附せられてゐた、仍て滿洲國政府では勞働者の使用に就き統制を加へて產業開發の進捗に資すると同時に、勞働者の生活を保護する趣旨からさきに公布せる勞働統制法に基き民間業者をして勞働者使用に關する協定を締結せしむべく鑛山業、製鐵業、鐵道輸送業、土建界その他に關する特殊會社並に各代表者及び大東公司をして協議せしめた結果いよいよ近く「中國勞働者募集並に使用に關する統制協定」の締結を見る運びとなり、勞働政策に一新紀元を劃することゝなつた、右統制協定は主として賃銀並に募集勞働條件を一定し併せて苦力の保護厚生に就ても規定を設ける豫定で中國内では右協定事項につき大東公司をして取締りに當らしめ、滿洲國内にあつては勞工協會をして監視に當らしめる方針である、而して右協定に於て規定する賃銀は全滿を約廿ブロツクに分ち各ブロツク毎に賃銀を公定するものであるが、同一ブロツク内に於ても條件の異る場合を考慮して彈力性を持たせるため最高最低の兩價格を定める豫定で一定規格以上の勞力を提供せるものについてはこれに應じて步合を加算することゝなつてゐる

わが陸鷲長驅し延安、寧夏を大爆擊

共產軍の根據地覆滅す

【漢口七日發國通】中支軍七日午前十一時發表

我陸軍航空部隊は三月六日連日の雨雲のはれるを待つて支那共產軍の大根據地延安及び寧夏省城を爆擊せり

即ち松山、野本、島田、坂本、栗原各部隊三十數機は午後三時四十分前後連續的に延安市街中央部及び東部の共產軍使用兵營並にその軍官學校に對し猛擊を加へ佐瀨、鈴木各部隊長等の率ゐる二十數機は午後四時頃寧夏省城内の共產黨防備その軍隊居住の各廠公共建築物を爆擊し多大の損害を與へたり、我方に損害なく全機無事歸還せり

蘇北第三國人の避難を勸告

【上海六日發國通】江蘇省北部地方戰鬪に關し三浦總領事は六日附を以て上海領事團主席イタリー總領事ネイローム氏宛書翰を送り同方面における第三國人の避難を勸告した書翰の要旨左の通り

帝國陸軍當局は江蘇省北部特に淮陽道及び徐海道方面における匪賊討伐を遂行しつゝあるから第三國人にして同地にあるものは他の地方に避難されたい、なほ同方面にある第三國人權益に屬するものは空中より判明するやうそれぞれの國旗を記印されたし

わが猛進擊に

隨縣、襄陽の敵動搖

【漢口六日發國通】安陸を占領し士氣いよいよ昂るわが江北作戰部隊はさらに六日朝來安陸北方一帶の地區にわたつて痛快なる敗敵の潰滅戰を展開しつゝ北進を續け同日正午頃わが各部隊は早くも安陸の北方十キロ乃至廿數キロの線に一齊に躍進、隨縣、襄陽の敵を大混亂に陷れた、即ち大行山脈の峻嶮を突破して長壽店に進出した近藤、竹内、兒玉、片岡各部隊は敗敵を急追六日正午には安陸東北方廿數キロ沙河店に突入、これを占領の後さらに敵を大行山脈西麓の隘路に向つて壓迫中であり、また南部、大須賀以下各部隊は六日正午安陸西北方洋梓鎭を奪取した後敵第二の據點豐樂河方面に向つて急進中一方加藤、佐久間の殊勳部隊は六日正午安陸西北方八キロ漢水河岸に近き新集に據る數百の敗敵を擊滅、更に快速を利して江北黨軍の根據地襄陽目指して猛進擊に移つた

襄陽を空襲

【〇〇基地六日發國通】秋山航空部隊は六日午前十一時廿分頃江北における黨軍の根據地襄陽を大擧空襲し城内の軍事施設並に城外において折柄北進中の軍需品滿載の軍用トラツク群を發見、徹底的爆擊を加へてこれを粉碎全機基地に歸還した

興亞院會議　連絡部設置決定

【東京國通】政府は六日午後院内に興亞院會議を開き平沼首相以下有田、板垣、米内、石渡各相並に柳川總務長官出席興亞院連絡部として蒙疆（張家口）、華北（北京）、華中（上海）及び廈門に四連絡部を、又青島に出張所を設置する件を決定、その組織並に人的配置などに關し協議をとげた

滿洲國々債　五千萬圓發行

【東京國通】滿洲國債シ團十三行四信託代表者は六日興銀に參集、滿洲國國貨專業國債五千萬圓を發行することに決定した、今回の發行條件中利率四分、期限十二ケ年は前回（本年一月發表）を踏襲したが發行價格のみは前回の九十九圓廿五錢に比し廿五錢上げの九十九圓五十錢とするに内定、したがつて應募者利廻りは前回の四分九毛より四分六毛と幾分低下した、拂込みは大體四月中旬となる豫定である、なほ右發行より昨年三月滿業創設に際しシ團が滿洲國に融資した前貸一億圓は完濟されるわけである

外務人事異動

【東京國通】外務省では通商局勅任事務官小林龜久雄氏をベルギー在勤大使館參事官に起用することに決し七日の閣議に附議正式發令することになり、現駐白大使館參事官坂本龍起氏は近く歸朝の上興亞院連絡部入りをするものとみられてゐる、なほ小林事務官の後任には通商局水野第三課長またシドニー總領事よりカルカツタ總領事に轉任する若松虎雄氏の後任には北京駐在大使館一等書記官秋山理敏氏がそれぞれ内定した

勞働力補給順調

入滿者豫定を突破

解氷期を迎へて滿洲國の土建界、鑛山業、その他諸般の產業方面も漸く開發期に入つたが、これ等滿洲開發に當つて基本的な勞働力苦力の需給は本年度は約九十一萬が北支より入國することゝなつてをり昨年度入滿苦力數に比し大約五十萬人の激增を示し、五ケ年計畫第三年度に入つた滿洲產業開發に一段の躍進振りが期待されてゐる、この九十一萬の北支苦力入滿に當つては北支自體の開發計畫の進捗により一部では豫定數の者を期待しがたいのではないかとの悲觀的觀測も行はれてゐるが北支における勞働餘剩力は約四百萬人（内山東二百二十萬河北百八十萬、計四百萬）と推算され、又滿洲開發は北支に比し地域的條件を除けば量質共に進捗を示してゐるので豫定數以上の入滿が豫想されてゐる、即ち大東公司調査によれば、本年一月中には豫定入滿數一萬五千に對しそれ以上の既に二萬一千が入滿、二月中五萬二千、三月中十九萬三千の各豫定數は一つにかゝつて輸送力如何によるものとされてゐる、現在輸送機關の不圓滑により青島には千八百人が宿料自辨で待機の姿勢にある、これ等入滿苦力は大體威海衞、靑島、芝罘ならびに龍口より海路大連、營口、安東に陸揚げせられるか、或は北支より山海關を經て鐵路入滿する等のルートを用ひてゐるが、河北省方面は周恩來一派の共產宣傳、反日宣傳が徹底してゐる關係上相當嚴重なる身元調査が必要であり、大東公司では近々復活開所する龍口事務所と共に北支各出張所の陣容を强化しこの種不正入滿者の防遏に全力をつくすと共に滿洲開發に支障なからしむるべく勞働者入滿に全力を傾注せんとしてゐる

列强軍擴に對處する國防追加豫算

【東京國通】六日の衆議院に提出された十四年度一般會計國防追加豫算はソ聯軍備に對處すべき陸軍新國防計畫及び英米新建艦計畫に對處すべき海軍新建艦計畫を遂行するためそれぞれ既定繼續費の追加として十四年度以降後年度に亘る巨額の繼續費を計上してゐるが、右によれば（單位千圓）

陸軍繼續費總額　一九四、八九六
海軍繼續費總額　一、六九四、一四二
合計　一、八八九、〇三八

の巨大なるものでその内譯を示せば左の通り（單位千圓）

△陸軍省
一、國務充備費（五ケ年計畫）一三、二〇四
一、航空部隊その他改編費（五ケ年計畫）九〇、六〇五
一、兵備改善費（四ケ年計畫）九一、〇八七
合計　一九四、八九六

△海軍省
一、艦艇製造費（六ケ年計畫）一、二〇五、七八〇
一、水陸整備費（五ケ年計畫）一八八、三二一
一、航空隊設備費（五ケ年計畫）三〇〇、〇四一
合計　一、六九四、一四二

エジヨフ、ブリユツヘル失脚確實

第十八回ソ聯共產黨大會に選出する代議員選擧は去る四日のモスクワ合同黨大會に於て秘密投票を以て行はれ五日發表されたが二百十一名の代議員中には先づスターリンを筆頭にモロトフ、カガノウキツチ、ウオロシロフ、カリーニン、アンドレーエフ、ミコヤン、ジヨノフ、フルチヨフ、ベーリヤ、ドミトロフの最高幹部の外にブジヨンヌイ、メフリス、ブルガーニン或はスターハノフ、コツキナーキ等の顏觸れなどが見られるが一時飛ぶ鳥を落す權勢を誇はれた前内務人民委員エジヨフ及びブリユツヘル元帥の氏名が發見されず兩氏の失脚は愈々確實視され今更のやうに肅淸工作の峻烈さを想はせてゐる

閣議決定事項

第十次定例國務院會議は六日午後二時より國務院會議室に開催、左の諸件を可決した

一、馬技研究處官制中改正の件
所管事項中に製劑に關する事項を加へると共に既定の職員整備計畫に基く職員增加を圖るため改正するの要あるによる

一、地質調査所官制中改正の件
物理探鑛法を地質調査に應用することゝなつたゝめ定員增加の要あるによる

一、原棉、綿製品統制法公布の件
原棉及び綿製品の輸入制限に伴ひ綿製品配給の不圓滑及び價格の高騰を示しつゝある、現狀に鑑み國内生產品及び輸入品の配給並に價格の統制を圖ると共に綿業の健全なる發達を圖る要あるによる

一、產業部内臨時職員設置制中改正の件
開拓事務と給水調査事務の關聯密接なるに鑑み現に交通部において所管せる給水調査事務を開拓總局に移管し開拓事業の圓滑なる遂行を圖る要あるによる

一、交通部内臨時職員設置制中改正の件
水の調査に關する事務中給水關係事務を開拓總局に移管するに際し關係事務に從事する職員の定員を調整する要あるによる

人事往來

着京

▲上條勇氏（會社員）六日來京ヤマトホテル
▲若村道康氏（同）同
▲今泉岩男氏（商業）ニューアジアホテル
▲島崎龜藏氏（貿易商）國都ホテル
▲山中濟一氏（日滿パルプ）同
▲廣瀨喜一郎氏（大林組）同
▲山本政吉氏（請負業）同
▲北島賢氏（滿炭社員）同
▲北島保氏（會社員）同
▲長谷川吉成氏（同）同
▲上野巳世次氏（三菱商事）同
▲平山嵩氏（官吏）大都ホテル
▲興津時馬氏（熱河鑛山）同
▲中村吾一氏（鑛業）同
▲渡邊新氏（日滿鋼管社）同
▲中村昌藏氏（會社員）同
▲山崎吉雄氏（同）同
▲中村恒氏（同）同
▲矢次石二彦氏（滿拓公社）同
▲井上民輔氏（滿航）同
▲花岡完昇氏（貿易商）同
▲川上憲一氏（會社員）同
▲鶴見長治氏（建築業）同
▲多田義一氏（滿航社員養成所教官）同
▲天野正一氏（官吏）都ホテル
▲關東益雄氏（會社員）同
▲藤澤俊雄氏（同）同
▲三木秀夫氏（商業）滿蒙ホテル
▲佐藤達三氏（土建協會）同
▲三由與一郎氏（會社員）同

出發

▲倉繁忠吉氏　六日東京へ
▲神田勇氏　大連へ
▲堀井正三郎氏　奉天へ
▲内田重雄氏　哈市へ
▲大東登氏　同
▲鈴木謙吉氏　奉天へ
▲安達嘉一氏　哈市へ
▲荒井博敏氏　大連へ
▲梅原秀夫氏　奉天へ
▲藤田義雄氏　公主嶺へ
▲五十嵐質作氏　奉天へ
▲東畑隆二氏　同
▲島村喜久馬氏　同
▲岩間壽三氏　哈市へ
▲木谷已外氏　奉天へ
▲山口一郎氏　同
▲淺井福氏　哈市へ
▲兩角兼利氏　同
▲笠井久雄氏　大連へ
▲松本德三郎氏　安東へ
▲古田統三氏　奉天へ
▲坂本網市氏　同
▲定近一郎氏　同
▲櫻井一呂氏　京城へ
▲廣瀨勇作氏　同
▲吉村正二氏　奉天へ
▲西垣武彦氏　哈市へ
▲島崎龜藏氏　同
▲實吉壽郎氏　奉天へ
▲川村宗嗣氏　同
▲高柳保太郎氏　大連へ
▲高木磐雄氏　同
▲長岡勵氏　東京へ
▲齋藤重正氏　同
▲宗像成一郎氏　奉天へ
▲清原清氏　安東へ
▲大村寛藏氏　同
▲西村峰作氏　奉天へ

その日く

□それ見たことか、テロ犯人はわが兵力によつて捕まつたではないか

□しかもなほ工部局は變な小手先の策動をする、困つた事では濟まされぬ

□龍雲不滿通電を蔣にたゝきつけた、雲南の高みに居れば視野も利くわけか

□顧維鈞も汪に贊成だとか孤城落月、蔣の足許は愈よ危ふくなつた

□現實こそが何ものにもまさる鋭い批判だ、物言はぬ四億の民は知つてゐる

本社主催 第一回自轉車繼走大會

壯擧の日あと三日

相次ぐ參加名乘りに人氣沸騰 申込みはあす締切り

思ひ出も深き三月十日陸軍記念日を記念する諸行事中の華本社主催、體聯新京事務局、新京自轉車商組合、新京商店同業聯合會後援の第一回新京忠靈塔並に戰跡忠魂碑巡拜自轉車荷重繼走競走大會は愈よあと三日に迫り日頃ペダルに鍛へる後の奉公を勵む若人我れも我れもと名乘りをあげ既に十餘組に達し、またこの壯擧に贊同した體聯事務局陸上競技協會理事長關屋副市長より寄贈の優勝盃を始め三中井、ニッケ、寶山、金泰洋行等よりそれぞれ副賞の寄贈あつたことは既報の如くであるが本日更に豐樂路松田商會主松田彌三郎氏より自轉車一台並に吉野町平木洋行より賞品の寄贈あり山積みされた副賞はいやが上に人氣を沸きたゝせてゐるなほ明八日限り申込みを締切るにつき出場希望者はおくれぬやうチーム並に選手名を本社宛申し込まれたい

先づ首都本部に 協和倶樂部設置

成績如何で…市內各所に增設

協和會首都本部では全國にさきがけて日常集合に於て各民族の融和を計り共同娛樂修養に依り不知不識の裡に民族協和の徹底を期さうとかねがね協和倶樂部の建設計畫を進めて來たが愈よ機運熟し松木事務長を始め各連絡幹事長が主となり經費一萬五千圓をもつて先づ首都本部內に協和倶樂部を設置することとなり、各方面に七日文書をもつて呼びかけた、なほ首都本部の協和倶樂部では各種民族協和の娛樂を實驗し成績をみて市內各所に同樣倶樂部を設置する意向である

訴へ、願ひ、屆け

◇七日中央通署の分

◇市內富士町三ノ一二露人雜貨商イワン・アキモウイッチ・カワリスキー氏は新義州生れ市內西五馬路新發屯胡同大興旅舍に二月まで居住してゐた元國都建設局工事科雇員金福萬(三八)を詐欺として訴へ出た、金は昨年九月ごろから「俺は警察官だ」と僞稱してイワンの店からソーセージ其の他十六圓程のものを電話で配達させ代金を未拂ひのまゝ二月末に行方を晦ましたものである

◇兵庫縣姫路市龍野町四丁目十二番地須貝常作氏の妻よねさん(三八)は夫にかくれて千圓あまりの借金をこしらへ催促を嚴しくされたので困り果て二月十七日無斷家出、矢野つねと僞名して新京にゐるとのことであるが自殺の恐れがあるから然るべく保護をお願みしたいと夫常作氏より保護願があつた

◇大連市天神町八四馬場松江さん(二三)の夫馬場頼道氏は、妻子を殘したまゝ昨年九月から來京、以來音沙汰がなくその日の糧にも困るから夫の居所を知らして下さい、と搜査願を郵送して來た

◇三重縣志摩郡鳥羽村大字鳥羽井村重治郎氏の長男岩雄君は昨年七月渡滿、ハルビンに二ヶ月程働いてゐて九月に新京に向つたまゝ判つてゐるが其の後の居所が不明、兵役關係があるので居所を知らして下さいとこれは父親よりの搜査願ひ

◇市內吉野町一ノ二六丸平洋行尾本慶次郎氏方では本月一日から六日までの間に自宅前に施錠して置いた自轉車一台、リヤカー一台(九十五圓)を何者かに窃取され屆け出た

◇市內東三條通九豆腐屋徐汝禮氏方でも六日午前十時ごろ自宅前に置いてあつた自轉車一台を窃取されてゐることに氣付き屆け出た

◇七日午前零時から同八時半までの間に市內朝日通一ノ九深町德積氏宅の地下室窓硝子を破つて屋內中に侵入した泥棒が、家人の熟睡中に女物オーバー、洋服、ハンド・バッグ等五十圓ほどのものを窃取逃走してゐるのを夜が明けてから氣付き屆け出た

名士のお顏拜見

觀相 山本哲山師 (2)

及川德助氏

……耳の立派な司法部次長

非野最高法院次長に次いでお顏拜見の第二陣に現はれたのが司法部次長及川德助氏である、五日の朝市內熙光胡同一〇六の自宅を訪れる『只今朝御飯でございますから暫くお待ち下さい』と女中に案內されて應接室に入る、日曜の住宅街はまだ眠りにあるのかひつそりと物音一つない靜寂さである、朝の日はサンサンと室一杯に溉いで明るく晴れ晴れしいが何の飾り氣もない法律家らしい素朴な應接室、片隅の机上のみづみづしい靑葉の中に小さく咲いた水仙に似た花、一方の隅に置かれた西洋人形の二つは冷徹なこの室に軟い感觸を與へてゐる、待つこと暫く『やあ』と無雜作に着流した和服姿の及川氏は見るからに頑健潑剌、野人及川と言つた感じの體軀をどつかと椅子に落し『日曜でネ一寸朝寢をした、今日はこれから出勤だ、日曜もなかなか休ませてはくれないよ』さう語りつゝ親しみ深い微笑に迎へ『新聞に發表するんだつて、惡く書いちやア駄目だよ』と明快に笑つた『では早速拜見』と山本哲仙師は見易いやうにと椅子の位置を變へてじつと顏面に見入る、和やかな室は一轉一種嚴肅な氣を孕む、突如哲仙氏の舌端は開かれた——

◇——◇

『最初人相見として魅惑を感じたのは耳でした、昔觀相の大家水野南北先生は顏面を草木に例へられた、即ち耳を實に、目を芽に、齒を葉に、鼻を花と、耳は人間の生れる時と死際を見る、そして耳が正しいことは系統の正しさを表す、貴下の耳は實に立派である、然し家運全盛期を過ぎやゝ落ちた時に生れた、そしてその死際は終りを完全に完うするあだかも櫻の花の散り行くが如く美しく晩年の御幸福を示してゐます』

及川氏は思ひあたることがあるかのやうに『ウム』とうなづいたが哲仙師はあだかも覆ひかぶせるかのやうな勢ひに息つぐいとまもなく

『額の狹さは勇猛猪突であることを表象してゐる、元來は强情で負けず嫌ひであつたが、それは眼で完全に補つてゐる、その切れ長の眼は緻密で輕擧妄動をしない、初めは決してさうでなかつた、だが修養の力によるところの後天的な現はれである、言ひ換へれば表面强情に見えるが緻密で一擧手一投足にも斷じて妄動をしないと言ふ象である、鼻の形は意地張りだ、口元は目上に薄く目下に厚いことを示してゐる、よし窮迫される時があらうとも目下にかける情によつて必ずこれ等の支持と援助がある、一面に於て辛辣であり、然し目下に對し情をかける一面、この點誤解を受ける原因ともなる、貴下の相貌は棟領の器で大物になる人物である、部下に對してはもつと大きく生きて腹心の者を造ることに意を注ぐことであります』

立板に水を流すが如く一氣に喝破して哲仙氏は一息ついたが、及川氏は哲仙師の明斷にいさゝか驚いた如く大きく息を吐いて腕を十字に組みじつと默想する、眞劍な面持である

◇——◇

語はさらに續いた——

『最近の動向を申上げます、現在の相貌から觀察して表面は甚だよく見えるが、あだかもおいしい御馳走を喰べ乍ら奧齒にものが挾まつた形であります、昨年十一月頃から貴下の人生を左右する大きな問題が持ち上つてゐる、これは四月まで續いて行きます、當面は飽くまで押すべき時である、少くも四月一杯までは頑張つて下さい、今が一番大事な時である、正に運命の波に乘らうとするところの岐路で押しと頑張りの時であります』『强く言ひ放つて『失禮致しました』と哲仙氏はボーと汗ばんだ額に白いハンカチを當てた、急所?及川氏は感銘の面持で暫く無言であつたが

『よく當つた——僕は子供の時負けず嫌ひの强情者だつたからナア』

と過ぎし遠い昔を懷しむが如くしんみりと

『いや有難う、僕はお言葉を遵奉するよ』

とさも我が意を得たりと言ふ表情に初めて野人及川の潑剌たる態度にかへつて莞爾とした、窓越しの空は高く澄み渡つてゐた

【寫眞は及川司法部次長】 次は田村首都警察副總監

國都重輕工業地帶の 建設申込み殺到

給水、淨水調査に着手

國都に於ける建設工事も解氷と同時に愈よ本格的に開始せられんとし既に計畫なつた國都の重輕工業地帶も各方面よりの工場建設申込殺到し、ハンマーの音も力強い建設行進曲も景氣よく奏でられんとしてゐるので重住市公署工務處長は內地に於ける工場給水設備及び河水を水源とする淨水設備の調査のため十日出發、大阪、東京、京都、神戸、福岡各先進都市の實體を詳細に亘つて調査し三十日歸任國都重工業地帶の完全なる建設に資することとなつた

"拳銃强盜"と怪しい訴へ

六日午後八時頃和順署管內小河沿子三〇號居住農業盧鐸(二四)が新京から自轉車で歸途小河沿子北方三百米の路上に差しかゝつた折、突如跳り出た四名連れの怪漢(一名は拳銃を所持)が盧を脅迫所持の現金十圓四十錢及びズボンシャツを强奪東方に逃走した屆出によつて所轄和順署では直ちに非常線を張り本廳から島貫搜査股長が現場に馳けつけ檢證した、被害者にも不審の點あり取調べたところ盧はその日午後二時頃現金十三圓を懷中に新京へ馬糞購入に出掛けたものであつたが、糞馬を購入した形跡もなく又七時頃までの行動も至極曖昧で狂言ではないかとの疑ひ濃厚である

敷島高女卒業式

敷島高女の本年度卒業式は十六日午前十時から同校講堂で擧行と決定した、なほ本年度卒業式は五年制度と四年制度の卒業生を同時に送り出すので第十二回並に第十三回卒業式で卒業生は合計三百十名である

畜犬の屆出

怠つてゐる者が多い

狂犬病發生期に當つて中央通署衞生係では管內畜犬の取締を勵行、一方三日から六日間に亘つて野犬狩を行ひ毎日二十頭平均の野犬を捕獲してゐるが、管內の畜犬屆出數は昨年三百七十四頭であつたものが今年は二百三十六頭で實際の數は昨年より一割以上多い見込なので屆出を怠つてゐる飼主が多い譯で、狂犬病豫防注射の施行も間近に迫つてゐるこの際至急屆け出る樣希望してゐる

東亞都市聯盟 結成下打合せ會

代表十一都市に招請狀

【東京國通】東亞新秩序建設を目指して日滿蒙支の各市民もがつちり手を握り合つて行かうとわが國六大都市では滿蒙支各都市に呼びかけて東亞都市聯盟の結成を急いでゐるが、六日東京市企畫局で協議の結果近く招請狀を發して新京、奉天、哈爾濱、張家口、北京、天津、靑島、濟南、南京、上海、杭州の十一代表都市々長を招待し四月七日から市議事堂で東京以下六大都市市長と懇談會を開催、東亞都市聯盟結成の下打合せを行ふことになつた、來朝各市長は約一週間小橋東京市長の招待や各種施設の見學に費しこの間日比谷公會堂で歷史的な交驩市民大會を開かれる豫定で懇談會では各都市相互の交換吏員制度の設置や資料の交換民間修好團定期的派遣等を議題に上せる筈

滿洲國軍警慰問團

第五、六、七各班出發

滿洲國各部大臣並に各局長官を以て組織する滿洲國軍警慰問團の星野總務長官を班長とする第七班は七日午前八時十分、李交通部大臣を班長とする第五班は八時十五分、張司法部大臣を班長とする第六班は午後零時五十分新京發それぞれ吉林、通化、三江、牡丹江方面の慰問に出發した【寫眞は驛出發の第六班】

首警管下 警佐、警尉昇進者

首都警察廳では管下警察官中警尉補より警尉へ、警尉より警佐へ昇進せしむべき警察官五十餘名を選拔して去る二日、三日、四日の三日間に亘つて詮衡試驗を施行したが、その結果喜びの昇進者は左の如く決定、いづれも三月一日付を以て六日發令した

任首都警察廳警佐 忠末正義(中央通署)(各通)

警尉 風間正造(警務科) 杉山丈勇(司法科) 三上慶作(順天署) 大久保濤助(衞生科) 愼野幸三郎(四道街署) 尹桂山(警務科) 張久濱(保安科) 李若(長通路署) 曹久芳(和順署) 近藤元春(長通路署) 飯田尊良(警務科) 白壁章(警務科) 山田秀利(特務科) 則松呈(衞生科) 高野三郎(順天署)

警尉補 成松袈裟市(司法科) 常世田武雄(外事科) 田村正二(中央通署) 增田保次(保安科) 紅野精一(順天署) 岩田平八郎(司法科) 前田勇吉(外事科) 吉原[illegible](長通路署) 植木安信(警務科) 立儀晉二(中央通署) 滿淵保德(四道街署) 椿原理一(警務科) 河合義夫(特務科) 柯天註(司法科) 吳宗禹(四道街署) 魏輯五(和順署) 王文祥(順天署) 穆生日(寬城子署) 車鳴棋(順天署) 趙子馨(長通路署) 申景植(寬城子署) 王玉堂(長通路署) 邢齊之(消防署) 茹士獻(中央通署) 劉馨山(和順署) 巴鳥斯(外事科)

任首都警察廳警尉(各通)

瓦斯技術者銓衡

本年度瓦斯事業技術者詮衡は來る四月廿五、六の兩日產業部で實施することゝなつた、願書締切は四月十五日

統計講習所開講

總務廳では統計業務の重要性に鑑み統計講習所規程を制定第一回講習を行つたが、本年第二回を七日より三十一日まで國務院講堂において開講することゝなつた、中央、地方を通じて講習生は百五十二名に達し一般統計と資源調査に主眼を置いて講習を行ふ筈である

日滿商工業者の日本視察團募集

戰時體制强化下に於いて變貌してゆく日本實業界の現狀をきはめるため新京商工公會では日滿商工業者で以て日本經濟產業視察團を組織し四月十二日新京發、五月十一日歸京往復一ヶ月間の豫定で視察に向ふことになり、人員を募集中であるが豫定數は二十名で一名每に百圓を商工公會から補助することになつてゐる

司法幹部講習會

首都警察廳司法科では司法陣の一段の强化を目指して司法警察幹部の講習會を來る十三日から向ふ一週間に亘つて本廳講堂に開催することゝなつたが本講習會受講者は管下各署司法主任及び同次席ほか約廿餘名で搜査のため司法刑事を指導監督するに必要な知識等に就て指導するものである

滿鐵社員囑託等の私用旅行禁止

滿鐵では最近一般旅客の激增に伴ひ當分の間社員、囑託員および社員會從事員に對する私用旅行はやむを得ない事由なき限りこれを禁止することゝなり、六日の社報で正式に通達した

滿赤救護部長更迭

滿洲赤十字社理事救護部長久我鎭氏は今度現職を辭任し、後任は陸軍少將尾崎文七郎氏に決定、尾崎氏は十六日來任の筈

寄附

久保田フジヱさんは金三十圓を修養會の費用を節約して杵屋十七郎氏に委託鄕軍聯合分會基金に寄附した

楢崎觀一氏母堂

大阪每日新聞前滿洲總局長、現副主幹楢崎觀一氏母堂春子刀自は五日午前一時鄕里松山市府中二の自宅で永眠した、行年八十三、なほ告別式は七日午後四時三十分より同市古町キリスト敎會で執行された

あす(八日)

▲運命鑑定第四日 午前十時於記念公會堂、本社後援 ▲セメント協會會議 午前九時於ヤマトホテル ▲敷島高女の作法講習會 正午より於ヤマトホテル ▲防空協會會議 午後四時より於國務會館 ▲滿洲能率協會會議 午後四時より於中銀クラブ ▲國務院統計講習會 午前九時より於記念公會堂

今晩の主なる放送

▲七・三〇合唱(新京) ▲七・四〇講演(北京)王克敏 ▲八・〇〇管絃樂(東京) ▲八・四〇淸元「幾菊蝶初音道行」(奉天) 花蝶外 ▲九・一〇ミュージカルドラマ(大連)

滿鐵相撲部座談會

滿鐵運動會新京支部相撲部では本年度の飛躍に備へるため十三日午後七時より西廣場滿鐵倶樂部に於て和久田三郎氏を聘し座談會を開くことになつた

賑ふ再映陣

……三館けふから寫眞替り

長春座、豐劇、朝日座三館、きのふから「前進座大會」を掲げた帝キネに次いでけふから寫眞替り、長春座が再映プロを掲げて出たから此の週封切物は一本もない

先づ一番の魅力は豐劇の「水戸黄門漫遊記大會」「新妻讀本」を並べた東寶、松竹混合の喜劇番組であらう「水戸黄門漫遊記」はエンタツ、アチャコに金語樓を加へ更に徳川夢聲、高瀬實乘といふ吉本、東寶の笑劇陣を網羅した齋藤寅次郎の監督作品、本物の水戸黄門樣は餘り活躍しないで間違へられた黄門樣一行エンタツ、アチャコ、金語樓三人組が旅道中に展げるお笑ひであゝ、三人組の饒舌の面白さにゼスチュアーの滑稽味の加はつてゐるあたり、下手た作品を見てゐるより餘程樂である、「新妻讀本」は近衛敏明と坪内美子の主演すゝ新婚喜劇

藝術的な作品としては長春座の「美枝子の兄」であらう、前週の「若い人の立場」の監督者原研吉の作品で齋藤達雄水戸光子、三原純が主演、稼藪とピアノをめぐる兄妹愛の確執を細やかに描いた佳作、取材の世界の狹さはあるがこゝにも原研吉の良き素質のひらめきが見られる、これに添へて浩吉、信子に少年スター群を並べた「名月啥御門大會」がある

朝日座は新興の「右門捕物帳・張子の虎」と日活「わが戀せし女中さん」の二本立、前者は寛壽郎に代る淺香新八郎の天晴れ右門ぶりが興味、助演陣は鈴木澄子香織不二根、頭山桂之助など、後者は伊澤一郎、橘公子主演のユーモアと哀愁の交錯した渡邊恒次郎監督の小品である、原作は深田久彌のもの

滿洲國民歌謠ビクターに吹込み

我滿洲建國記念文藝として民生部に於て廣く募集された國民歌謠當選歌は其後新京音樂協會にレコード化を依囑されてゐたが過日音樂協會メムバーに依り大連協和會館に於てビクターレコードに吹込まれ愈よ十五日より記念發賣されることになつた、我滿洲が生んだ國民歌謠が滿洲の樂壇人によつてレコード化されたことはこれを以て最初と爲し其の曲調吹込共に美事な出來榮と稱され全日滿人の愛唱を期待されてゐる（寫眞はレコード吹込み）

霍岡雄作詞　網代榮三作曲
「おゝ滿洲」（日本語）
王道萬民　幾山河
瀾花馨りて咲くところ
見よ豐穰の地を染めて
富國の資源野に滿てり
おゝ滿洲
仰げ吾等の盛未來
（以下略）

張翼飛作詞　網代榮三作曲
「新滿洲行進曲」（滿語）
東風吹大地　旭日照野原
陽和布　人煙繁
春意人心　兩翩翩
日滿一體　唇齒輔
共榮新陣線　飛躍億萬年
（以下略）

仙人掌

「やよい」のメ香姐さん、ダイヤ街は小川席に住み替へ、銀パレスの前あたりに塒をかまへ、大にハリ切つて通勤して居ります、藝名もヒロミと替へたんださうです、さてさうなると、五百本働いていくらく、檢番への手數料、お店への歩合を差引いていくら殘る、家賃が、お米が、といやに世帶じみたことばかり口走つて居りますのを、フト耳にして微苦笑を禁じ得なかつたのであります、やがて競馬が始まりますがとまた話が展開して行きますと、今年はやめたわよ、なぜつて、あれも懷具合を考へながらやるやうぢや駄目ね、うんと働いて、二百や三百スッたつて平氣でゐられる樣でなくちやね、とどうやら大に働いて大に儲けて、大にスル念願らしい、まことに殊勝な心がけ、こんなのがなくちや競馬はハズまない、いまに馬政局が表彰してくれるだらう

雜音

「戰國群盜傳大會」「水戸黄門大會」「名月啥御門大會」とこのところ大會大流行、前後篇同時上映に更に一本を加へて正味は三本立だが、大會と一本といふことに言ひ方を變へると二本立ではある▼かうなるとまともに二本を立ててゐるところは量からみても客を引く上からも甚だ分が惡い、「三時間興行制」なんて一體誰れのお仰言ることなんで御座んしヨ、寫眞は前後篇ものに限ります▼銀キネあすから寫眞替り、虎造口演の「富士川の血煙」は大谷、大友、羅門、淺香のスター組合せの賑やかさ、先頃の「森の石松」以上の當りを豫想せしめるに充分、添ものは山路ふみ子の「評判五人娘」

晝夜用心記（ちうやようじんき）

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（一〇二）

色即是空（九）

『左様か。貴様は、なかなか乙な物を望むな――』

芹澤源六は、改めて、舟次郎を見詰めた。

ふつふつと、面上に殺氣が漲つてくる。

『それで、この屋敷にやつて來たのか』

『もし、芹澤の旦那――』

舟次郎は、はつきりと、芹澤の名前を呼んだ。

『表面から、お願ひ申せば、いろいろと面倒な事が起りさうでございますから、何もかにも器用にふせて、一番勝負でお願ひ申します……これなら、旦那の方も文句は無え筈だ……取つても、取られても賽の目の勝負でございますからね』

篠井宇兵衛は、立ち上つた芹澤と舟次郎の傍に、懐中手で突つ立つて、見てゐた。

『こりやあ、なかなか面白くなつて來た――』

冗談のやうにかう言つたが、ぢろりと、舟次郎を見下した顔には險しい表情が、漂つてゐた。

燭台の灯が揺ぐ……

ふたたび、部屋の中は、暗くなるやうな一瞬であつた――人影が壺皿の方に、寄つたのである。

やがて、舟次郎は、奥の納戸部屋に、現れた。

『お孃さん……』

雪江は、まるで物の化に憑かれたひとのやうにぼんやりと、舟次郎を見詰めた。

そこには、何らの激しい感情の揺ぎといふやうなものは見られなかつた。

篠井の屋敷に連れ込まれてから今夜で五日目であつた……

『……』

『もつと早くお迎えに參るつもりでございましたが――私の方にも色々なことがございましてね。柳瀬さんのことも氣になりますしね』

『どうして、この屋敷をご存知でございますか……』

雪江は、暗い、この部屋の中に居る自分の姿を見られたことが、氣恥かしいやうに、やつと、かう言つた。

篠井の屋敷が、舟次郎と雪江が出掛けると、門のところで、芹澤源六と、篠井宇兵衛が、佇んで待つてゐた。

舟次郎は、ぢろりと、二人を見やつた。

『旦那……手前共の、賽の上の勝負は、眞劍勝負と同じでございますよ……』

『今夜は、拙者の負けだ……』

芹澤源六は、流石に、大身の旗本らしくかう言つた。

そして、先刻までの勝負を争つた緊張さは、どこやらに吹き飛ばしたやうにけろりとして

『雪江どの……拙者が、お送り申すところだが、迎への者が參つたやうだし――』

芹澤源六は、かう言つて、雪江を見た。

その白皙の顔には、激しい憎惡をこめた目で、見つめてゐたが、やがて、舟次郎と共に、狐横町の暗い横丁の暗い往來を歩き出した。

芹澤源六と、篠井宇兵衛は舟次郎をつけて來るのかと思つたら、さうではなかつた。別な方向に歩き出した。笑ひ聲が聴えてゐた。

舟次郎は、雪江を連れて、そこから五間堀の方に歩き出したが――歩いてゐるうちに沈みきつてゐる雪江から、舟次郎は、ぎよつとするやうなものを、感じたのである。

商況欄　七日前場

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅八志三片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇
倫敦銀塊　二〇片一六ノ九〇
同先物　一九片八分七
紐育銀塊　四二仙四分三
孟買銀塊　休會

▲市俄古小麥
五月限　六八仙二分一
七月限　六八仙八分五
九月限　六九仙八分三

▲紐育棉花
現物　九仙一七
三月限　八仙七七
五月限　八仙三〇
七月限　八仙一六
十月限　七仙七〇
十二月限　七仙六七
一月限　七仙六九

▲印棉
ブローチ　休
オームラ
ベンゴール　會

▲カルカッタ麻袋
織物　元留比四分一
青物　三留比一六分三

▲紐育株式
スチール株　六三仙八分一
アナゴンダ株　三一仙〇〇

▲外國爲替
米英爲替　四弗六仙一六分一
米日爲替　二七弗三六仙
米支爲替　一六弗〇〇
米佛爲替　二仙六五・八分一
英米爲替　四弗六仙八七
英日爲替　一志二片〇〇
英支爲替　八片四分一
英佛爲替　一六六法郎八七

福や株式會社

▲滿洲中銀爲替
印日爲替　七八留比二分一
紐育向　二七弗一六分七
倫敦向　一志二片〇〇

▲阪神爲替
對米賣　二七弗一六分五
對米買　三二分二
對英賣　一片〇〇
對英買　一志二片六四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引

東新、大新、鐘紡、同新、帝新、岸新、日郵、船新、日石、日立、日産、東電、日電、鐵新、糖新、日鐵新

[illegible]

▲大阪株式（短期）

電工、日電、日鐵、糖新、日曹、大新、新東、鐘紡、滿業、日魯

[illegible]

▲大連株式（短期）

五品、東新、滿業、鐘紡、鐘紡新、滿鐵、新鐵、大木、土新、豆新

[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸
三月限　―
四月限　―

▲大阪綿布
三月限　二八三〇
四月限　二八五五
五月限　二八五五

畑園太商店
買賣物現株式公債
番地　二十一通中央中
電話③ 2849 ― 6165

▲東京人絹
六月限
七月限
八月限
九月限
當限
先限

▲大阪綿花
三月限

各地特産市況

▲新京
大豆　寄　引　出來高
先限、三月限、四月限、五月限、六月限
高粱
先物、三月限、四月限、五月限、六月限

▲大連
大豆
三月限、四月限、五月限、六月限、七月限
豆粕
豆油
現物、三月限

[illegible]

▲横濱生糸
現物、當限、先限

▲大阪人絹
三月限、四月限、五月限、六月限、七月限

▲大阪切米
當限、中限、先限

▲大阪切米
四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限

三月八日（水曜）
舊正月十八日
甲辰　赤口　除　箕宿
東京・本郷・神誠館

● 一白の人　人に明かされぬ考へ事に苦心することあり　南と北と西が吉
● 二黒の人　無事の中にも惱みを含む外に出づるは不利　東と丁と辛が吉
● 三碧の人　骨は折れる日なれども倦ざれば成功すべし　甲と西と辛が吉
● 四緑の人　己が才智を包み主角を現さず徳を積むべし　甲と巽と辛が吉
● 五黄の人　自重すべき日安動するときは大失敗を見る　東を南と北が吉
● 六白の人　數日苦み居りし事も今日に至り解決すべし　甲と辛と癸が吉
● 七赤の人　己を知り分を守りて徐ろに進めば吉日たり　巽と甲と辛が吉
● 八白の人　人の世話事は成るべく避くべし口舌も注意　東と丁と辛が吉
● 九紫の人　幸慶並び至る吉日にして開店名弘企業皆　乾と甲と丁が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
康德六年（昭和十四年）三月八日 新京日日新聞 （水曜日） 第五千八百號 （一）

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙 一部五錢 一ケ月壹圓
定價（郵稅）一ケ月拾五錢
廣告料金（普通）一行壹圓五拾錢（特別）一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

十四年度總豫算案 兩院を通過成立
昨日貴院本會議で可決

【東京國通】七日の貴族院本會議は午前十時十七分開會
一、昭和十四年度歳入歳出總豫算案並に各特別會計歳入歳出豫算案
一、豫算外國庫の負擔となる定期契約をなすを要する件
を一括上程、豫算委員長渡邊千冬子から豫算委員會における經過を報告した後更に故齋藤大使の遺骨を送り屆けるため米國が軍艦を特派するに決したことは日米兩國親善のため眞によろこばしいことで委員會においても萬腔の感謝と敬意を表した旨を報告、ついで質問に入り佐々木八十八氏「美術工藝品の輸出振興」、二荒芳德伯「日獨青年交驩團に對する國庫補助額問題」、三上參次氏「戰後における思想問題」についてそれ〴〵質問をなしかくて午後零時卅八分休憩午後二時十分再開、質疑續行、土方寧氏（無所屬）大臣官邸廢止論を述べた後小林嘉平治氏（同和）囊に衆議院で可決された農林、水產促進に對する政府の決意を要望する

平沼首相 囊の衆議院の決議についても一層の努力を拂ふ

櫻內農相 この長期戰においてわが國民の生活が毫も脅威されてゐないことは農村が凡有る困苦に堪へて農產物の生產に努めてゐる證左である、凡有る團體を動員して農村の總力を集中し農產物增產に資したい

次で山隈康氏（研究）地方自治制度改正につき、有吉忠一氏（同和）生糸暴騰對策につき夫々質し討論に入り長岡隆一郎（交友）、前田利定（研究）兩氏よりそれ〴〵
一、豫算の施行に萬全を期せられたい
一、銃後對策に一層努力を拂はれたい
希望贊成意見を述べ採決の結果、滿場起立裡に昭和十四年度總豫算案を可決、茲に卅六億九千餘萬圓の總豫算は何らの修正もなく貴衆兩院を通過成立した、ついで
一、軍馬資源保護法案
ほか四件を委員附託とし午後六時廿九分散會

石渡藏相談

【東京國通】昭和十四年度豫算の兩院通過に當り石渡藏相は七日夜左の如く語つた

昭和十四年度豫算各案はさきに衆議院に於て原案通り可決せられたのであるが、本日貴族院に於て滿場一致可決を見るに至つたのは邦家のため誠に慶賀に堪へない、昭和十四年度豫算は事變目的達成のため緊切なる國家各般の施設につき必要なる經費を計上してこれが財源たる歳入に於ては租稅收入につき相當多額の自然增加を見込むことが出來たことは甚だ心強く感ずるのであるが、なほ公債に相當多額の財源を求めたのである、これが審議に當つて重大なる關心が拂はれ兩院に於て極めて眞摯にして熱心なる論議が行はれた、政府としても兩院論議の後に鑑み本豫算の施行につき萬遺憾なきを期したい考へであつてこの際國民各位の心からなる協力を得たいと思ふ

衆議院本會議

【東京國通】七日の衆議院本會議は午後一時十五分開會
一、國境取締法案
ほか六件を委員長報告通り可決した後
一、輕金屬製造事業法案
を上程

加藤鐐造氏（社大）
一、アルミニユームの原料たるボーキサイトは現在殆ど全部海外に仰いでゐる、日滿支圓ブロック內でこれが自給自足の根本對策を確立することが急務でないか
一、從來の營利會社と異るところなき新設會社に賴つて生產擴充を期待することは妥當でない、國策會社を創設する考へはないか
一、增產に要する資材の調達に如何なる確信があるか

八田商相 輕金屬工業の發達は遲れてゐるため目下の急需に應ずるため原料の一部を海外に求めることは止むを得ない、しかし國產原料工業については益々硏究を進めるつもりである
一、將來必要が起れば國策會社を創立することもあらう、現在のところでは[illegible]程度の統制を加へて行くつもりである
一、生產擴充の資材及び技術者の養成と調達につき萬全の考慮を拂ふ
かくて委員附託、三時四十八分散會

敵の動搖甚だ深刻
寧夏、延安空襲に脅ゆ

【〇〇基地七日發國通】情報によれば蘭州に在つた寧夏省政府首席馬鴻逵は最近寧夏に歸還し、また延安は朱德を前線に進めた後毛澤東が守つて居り六日陸空軍によつて敢行された寧夏、延安の爆擊はこの西北兩據點を襲つたもので敵の動搖極めて深刻なものありと見られてゐる

陸鷲の意氣軒昂
赤都空襲に展く大繪卷

【〇〇基地七日發國通】三次にわたる蘭州及び寶鷄、平涼西安など西北各地の要衝に對し壯烈なる爆擊を繰返した陸軍の精銳は六日午後斷雲を縫つて更に西北の空爆を敢行した、三回に及ぶ激烈な空中戰に井關、上田兩大尉以下の悲痛な自爆を目の邊りに見つゝ各部隊の意氣は復讐に燃え軒昂たるものがあり、血に彩られた大爆擊は更につゞけられたのである、すなはち原田、栗原、坂本の各部隊長の率ゐる編隊軍は六日午後三時卅分赤都延安を襲ひ赤色軍官學校に巨彈を投じてこれを覆滅、服部、島田、野本、松本各部隊長の率ゐる編隊軍は午後三時四十分、引續き同五十分延安市街を急襲赤色邊區政府、各軍事施設に猛爆を加へて黑煙のうちにこれを粉碎した、さらに田中、鈴木、佐瀨、松原、志波各部隊長の指揮する大編隊は午後四時頃蘭州赤色ルートの敵據點寧夏を襲ひ省縣政府、財政廳をはじめ各軍事施設に大打擊を與へ昨秋來偸安を貪りつゝあつた沙漠の都を全く潰亂に陷れた、この日空中に敵機を見ず、全機銀翼に夕陽をあびつゝ無事基地に歸還、荒鷲軍の士氣更に軒昂たるものがある

皁寧占領

【徐州七日發國通】わが水崎部隊松本、米田兩軍曹搭乘の〇〇機は久方振りの快晴に一段と緊張、七日各地敗殘敵集團の巢窟を衝いて猛爆擊これを潰滅したが、同部隊の偵察によれば〇〇部隊先遣部隊は同日午後四時三十分淮陰東北方七十キロ皁寧城を占領、その主力も續々同城目指して殺到しつゝあり

敗走の敵を爆碎

【太原七日發國通】陸の荒鷲山瀨部隊は〇〇編隊を以て六日午前十一時靜樂西方の嵐縣東村鎭（嵐縣東南方十二キロ）附近一帶を空襲、靜樂より敗走の敵を爆碎し多大の戰果を收めた

【徐州七日發國通】水崎飛行隊渡邊、早乙女兩軍曹搭乘の〇〇機は七日午前十一時二十分沭陽東北方二十キロ吳庄、仲庄、馬屯集の各部落に總崩れとなつて潰入した約三百の敵を發見、反復爆擊を敢行これを潰滅した、敵は第五十七師の敗敵であるが、同地一帶は第百十一師の主力が集結してゐる

【徐州七日發國通】山瀨部隊は六日午後四時十分沭陽北方十八キロ背山鎭附近において敵のトーチカを發見これを爆擊粉碎した

秦、河邊將軍に賜謁、賜品の榮

【東京國通】第一線に活躍赫々たる武勳を樹てゝ先般歸還した陸軍中將秦雅尚、陸軍少將河邊正三兩將軍は七日午前十時參內宮中表御座所において天皇陛下に拜謁仰付けられたが、陛下には御紋附銀花瓶一個づゝを下賜せられてその勞を犒はせられ、又正午には[illegible]溜の間において酒饌を下賜せられた

衆議院豫算總會 七日

【東京國通】七日の衆議院豫算總會は午後二時十三分開會

中島彌團次氏（民） 陸相はさきにソ支兩面に備へる兵力を大陸に移駐すると述べ、また蒙疆を防共のための特別地區とすると說明されたが、しからば今後如何なる地域に兵力を置くのであるか、又ソ支兩面に整備せる兵力は如何なる內容で出來てゐるのか、臨時軍事費豫算に含まれてゐるのか、一般會計追加豫算に含まれてゐるのか、或は從來の計畫の修正なのか、新國防計畫が頭を出したのであるか

板垣陸相 國防方針については統帥に關する點はお話し出來ないが、一般的には現在なほ抵抗を續けつゝある蔣政權に徹底的打擊を與へ占據地域を確保し併せてソ聯の脅威に備へるにある、只今未だ戰爭繼續中であるからどの方面の兵力をどうするといふことについては云へないが、相當長期にわたり今後相當の兵力を第一線の作戰以外に治安確保のため配置せねばならぬ如何樣に配置するかは未だ申上げられない、昭和十二年度に作成した軍備充實計畫はこれが實行すると間もなく支那事變が起つたのでこの體驗に鑑み改善を要する點があり又ソ聯最近の飛躍的國防計畫に對處して從來の計畫に修正を加へ、また新たなる計畫の必要が生じたのである、今回の豫算は十四年度より着手し後年度にわたり計畫することは多々あり今日から將來數年にわたる全部を確定することは出來ない、故に速かに計上着手しなければならぬものは計上し、また頭を出したのである

中島氏 然らば陸軍內部だけ或は五相會議で決定した陸軍々備計畫なるものありや

陸相 もとより大方針はグラグラすることはないが軍備の問題は編成裝備案につき硏究すべき點が多いので大體の腹案を得たるものもあり細部については硏究すべきものもある

中島氏 今後大體腹案が出來たものと思つて差支へないか、また日滿支を通ずる國防計畫を一體としての頭を出したものと考へてよいか

陸相 大體その通りである

中島氏 滿洲事件費は今回の追加豫算に計上されてゐる程度のものが每年出て來るものと考へてよいか

陸相 その通りである

中島氏 海軍新國防計畫は所謂第三次計畫と一緒になつてこれで充分と考へてよいか、又將來第三國との摩擦が起ることも豫想して計畫したものであるか

米內海相 第一の御質問は併せて一體と云ふ意味である、つまり十二年に第三次をやつたので十五年度からやるのは第四次であるが、これは併せて一體である、第二、第三の御質問は今述べた一方なればそれで賄ひ得る

中島氏 東亞新秩序建設に應ずる軍の編成につきこれが改編と新兵力更改のための經費を計上してゐると云ふが、これは長期駐屯のためのものを計上してゐるのか

陸相 御見解の通りである、軍の編成は今日の戰爭が相當長期に亘ることを豫想し總ての部隊につきその必要な經費を計上してゐる

中島氏 然らば事變は一段落ついても臨時軍事費の中には相當大きい經費が殘るではないか

陸相 御見解の通りである、なほ曩に申上げた滿洲事件費は三億數千萬圓の今回の追加豫算とそつくり同じものが今後も出ると云ふ意味ではない

中島氏 作戰資材の經費は單に今事變にのみ限るのであるか、新計畫のためのものであるか、或は從來の補充のためのものであるか

陸相 支那事變に必要な資材の極めて一部分である

中島氏 然らば新國防計畫のための作戰資材は又別に出ずと考へであるか

陸相 十二年度の計畫の中に含まれてゐるのであるが更に新國防計畫に關しては硏究中である

中島氏 鐵道管理に要する經費は作戰鐵道の如何なる範圍を意味するのであるか

陸相 交通開發が出來れば大部分これに移るが、しかし直接第一線に近いやうなところで會社の經營で出來ないものは軍に殘ることにならう

中島氏 兵舍の建設費はソ支作戰に備へて長期駐兵のためのものであるか

陸相 長期駐兵に亘ることを考慮し支那の要地に半永久的兵舍を建築するのである

中島氏 物動新計畫作成につき昨年のやり方を相當變更改善する必要ありと考へるが如何

靑木企畫院總裁 昨年は途中で計畫を變更したが、本年度は左樣なことのないやう計畫を樹てゝある、大體今月末頃には案を作成し得ると思ふ

中島氏 陸海軍の新國防計畫に必要なる資材は生產力擴充計畫の中に含めて硏究してゐるのか

靑木總裁 含めて計畫してゐる、大體昭和十六年度末における軍事上、國民經濟上の需要を綜合して見込みをつけてゐる

中島氏 豫算外契約を新たに設けることになつた理由如何

谷口主計局長 豫算の運用上年度の切れ目において契約だけして置かねばならぬ場合が生じて來たので設けたのである

中島氏 十四年度の物動計畫について見透しを樹てるか

靑木總裁 重要物資が何の位必要であるか、また外國から買ふものが何れ位あるかは別問題である、これによつて十五年度の物動計畫に大きな影響を與へるものとは考へない

中島氏 今回の事變に際し滿洲國及び在住邦人が何れ位の貢獻をしたかにつき陸相の所見を伺ひたい

陸相 日滿兩國一體不可分の關係は今後事變の進展と共に益々强化され滿洲國政府は勿論朝鮮を通じ事變に貢獻してゐる、例へば滿洲國軍がわが軍と協力して事變に直接參加し、國家總動員について協力し、國防獻金、恤兵金等により駐滿陸海軍將兵を通じて獻金された總額六百萬圓にも上つてゐる次第である

かくして午後五時五分散會

通貨維持に苦心
英の對支借款說傳はる

【上海七日發國通】北支における法幣流通禁止期の切迫とともに上海の爲替市場は人氣やうやく不安定となつてなり前週後半の如き香上銀行が一月平均十萬磅以上の外貨を賣りむかつてキヤッシユ・レートを八片八分ノ一に維持したが先物は可成り目立つて軟化した、一方中支における新通貨制度確立の計畫も具體化しつゝあると聞く、かくて北支通貨工作の進展と相俟つて中支における通貨鬪爭は新たな段階に入らんとしてゐる、この際最も注目されるのは英國を主力とする援蔣列國の支那通貨に對する態度であるが、折も折一兩日來又復英國の對支通貨維持借款の計畫が放送されてゐる、即ちロンドンよりの消息は英國は輸出信用保證限度擴張による對支商業金融の擴大とは別個に支那通貨を日本側の攻擊から防衛するため支那に對し三百乃至五百萬磅の借款を考慮しつゝありと傳へ週明けの上海爲替市場はこの報道に表面上は反撥の氣配を示し當地ノース・チヤイナ・デーリー・ニユースも七日この種借款の具體化に期待する旨の社說を掲げた、五百萬磅を現在の法幣相場から換算すれば一億五千萬元見當であるが、同紙社說は果してこれだけの金額を以て法幣を防衛出來るかどうかは疑問だが、若しこれが廻轉資金として運用されゝば目的達成には充分有效なるべし、これが事變の終熄を齎す上にどれだけ效果あるかは今後の問題ながら英國はじめ援蔣列國が法幣支持の具體的意向を示すことは日本の長期戰計畫に經濟的に大きな壓力を加へるだらうと極言してゐる、何れにせよ英國の支那通貨に對する態度如何は事變に對するその方針を直接表現するものとして重要視され、一方蔣政府財政部召集の金融會議が六日から重慶で開かれてゐるが、その討議の一中心が法幣防衛策に在るは云ふまでもなく、北支の聯銀誕生一年を契機として支那通貨の動きは極めて注目に値する

寶應占領までの戰果

【淮陰七日發國通】去る二月廿四日羅家圩で火蓋を切つて以來淮陰、淮安などに各地で激戰を交へ五日寶應占領までの〇〇部隊の戰果は次の如くで皇軍の猛威を遺憾なく發揮した

敵の遺棄死體六、一一七、鹵獲品 小銃六三六、チエコ機銃三〇、七ミリ砲六、迫擊砲六、馬一〇五、自動車一八、戰車砲三

兩將校戰死

【淮陰七日發國通】去る二月廿四日羅家圩の激戰で勇戰奮鬪壯烈なる戰死を遂げた將校氏名左の如し

高橋久一郎中尉（山形縣北村山郡戶澤村）島田正晴少尉（山形縣酒田市今町）

ソ聯兵又も越境
綏芬河北方淸香臺で

滿ソ東西兩國境におけるソ聯兵の越境事件頻發しつゝある折柄また〳〵昨六日午後三時十五分頃東部國境綏芬河北方淸香臺正面にソ聯騎馬兵十騎が不法越境し來り、わが監視兵を攻擊し來つたのでわが方はこれと應戰ソ領內に擊退した、右戰鬪で敵騎馬兵一名負傷せるを確認せるもそのまゝ逃走した、わが方損害なし

陸軍航空强化法案
米上院で可決さる

【ワシントン六日發國通】米國上院は六日總額三億五千八百萬弗の陸軍航空强化法案を五十四票對二十八票の絕對多數をもつて可決した、右航空强化法案は今議會に陸軍から提案された五億五千二百萬弗にのぼる國防二ケ年計畫案の主要部分をなすもので、右による航空機製造限度は下院においては五千五百臺に決定されたが、上院はこれを六千臺に擴張したので近く右修正案審議のため同案を下院に再廻附する豫定である

興亞院連絡部設置案 十日頃公布發令

【東京國通】興亞院連絡部設置に關する勅令案は七日の閣議で決定、上奏御裁可の手續きをとつたので大體十日頃各連絡部長官、次長以下の人事とゝもに公布發令されることになつた、しかして新設の四連絡部及び出張所の名稱、設置場所並にその擔任區域は左の如くである

△華北連絡部（北京）中華民國臨時政府の管轄する區域△蒙疆連絡部（張家口）蒙疆聯合委員會の管轄する區域△華中連絡部（上海）中華民國維新政府の管轄する區域△廈門連絡部（廈門）廈門島及びその附近△青島出張所 華北連絡部（青島）青島特別市公署の管轄する區域

開拓總局異動

開拓總局では今回五十子總務處長の招墾處長兼官を解き高倉總務科長を招墾處長に起用することになり、六日の國務院會議で決定の上七日左の如く發令した

開拓總局總務處長 五十子卷三
兼招墾處長
兼官を解く
開拓總局理事官 高倉正
總務科長
濱江省理事官 近藤續行
開拓總局招墾處長心得を命ず

科長級の異動も七日附を以て左の如く發表した

任產業部理事官（薦任一等）大臣官房辦事兼開拓總局總務處辦理科長
招墾處監理科長 平川守
補總務處總務科長
拓地處調查科長 松村三次
補總務處土地科長
總務處經理科長 張明徹
補總務處計畫科長
總務處計畫科長 張國賢
補拓地處調查科長
總務處土地科長 福田一
補招墾處監理科長

宮本法務局長

宮本朝鮮總督府法務局長は七日午後九時半新京着列車で來京した

關東州市制改正 勅令案樞府審議

【東京七日發國通】政府は今回關東州市制に改正を加へ現在公選の大連市長並に同市會議員の一部も官選とし、同時に市制の機構に改善を行ふことに決し、右に伴ふ關東州市制中改正勅令案を上奏、樞府に御諮詢を奏請した、よつて樞府は七日午後一時半より事務所で審査委員會を開き近衞原正副議長以下各委員、政府側より板垣對滿事務局總裁、原同次長、黑崎法制局長官、御厨關東局事務官その他出席まづ板垣總裁より同案改正內容を說明し、奧委員より種々質疑あり審議を進めた

ルーマニア首相ミロン氏

【カンヌ（南フランス）六日發國通】ルーマニア首相ミロン・クリスチア氏は過般來肺炎のため南フランスのカンヌで治療養生中だつたが六日遂に逝去した

人事往來

▲九里正藏氏（大連交通專務）七日來京ヤマトホテル
▲加藤進氏（會社員）同
▲八杉定利氏（教員）同
▲宮本元氏（官吏）同
▲林處順氏（會社員）同
▲早川富之介氏（滿鐵社員）同
▲村井光一氏（會社員）同
▲八木洋吉氏（官吏）同
▲藤飯三郎右エ門氏（滿洲輕金屬重役）滿蒙ホテルへ
▲加藤政人氏（鞍山日滿會社々長）同
▲島影力氏（鞍山競俱理事）同
▲服部長次郎氏（營城子炭鑛社長）同
▲上野誠一氏（丸榮會社々長）同
▲大村榮太郎氏他十四名（新京州警察署視察團）同
▲三好源一氏（官吏）同
▲春田保矩氏（會社員）同

偶語

今議會重要案件の一である米穀配給統制法案が六日の本會議に上程された▼米を常食とする日本人にとつては重大問題だけに各派一齊に緊張結局三十六名の委員附託となつた▼統制ばやりの今日統制せずともよいものまで統制しない方が好結果を齎すと見られるものが相當にあるやうだが▼米に關する限り、これを統制せずして何をか統制せんやと思はれるほどの大事な問題である▼幸ひなことに統制におびへて米を作らぬといふやうな農民は出ないやうだ▼中間業者の不滿や苦情は第二義的なもので問題とするに足らない▼だが事は重大である運用を一步誤れば更に重大であることを當局ははつきり胸に置くことを忘れてはならぬ▼我方が一寸手を加へたゞけで上海テロの首魁がたちどころに擧つた▼これを見ても如何に工部局といふものが無能であるか▼否無能といふよりテロ支援をなしてゐる顯然たる證據と云へるであらう▼暗黑の街魔の都の代名詞が明朗上海に變るのも遠くはあるまい

社説 アメリカの國防論議

[illegible]ズヴエルト大統領の信念である。更に今一つの理由としては、フランスに六百台の軍用飛行機を供給することを許したといふことが考へられる。アメリカ人が全體主義を嫌つてゐる程度は相當强烈だと思はれる。それは色々の意味で誤解に基くところが多いが兎に角ひどく嫌つてゐる。この全體主義を嫌ふといふ點について、ルーズヴエルト大統領は今までも度々全體主義に對して民主主義を擁護しなければならないと言ひ、全體主義の缺點を指摘して來たのである。しかもこの考へは突きつめて行くならばやがては民主主義を助けに出掛けるといふところまで發展する可能性がある。殊に歐洲には誰でも知つてゐるやうに英國、佛蘭西の二大民主主義國家があり、就中佛蘭西は國力が弱い。それに反して隣りの獨逸は强力國家である。從つて若し獨逸が佛蘭西を攻擊するなら一擊にしてやられさうである。アメリカにしてみればこれはぜひ助けてやりたい、そのためにはライン河まで行かなければならないといふやうな三段論法が成立するのである。

次に飛行機問題である。これは從來アメリカ政府は民間會社に軍用機の日本への輸出を阻止してゐたのであるし、その對佛輸出は海外の紛擾に介入する第一歩になるのだから重大な事件であつた。もともとアメリカには所謂孤立主義者と呼ばれる團體があつて活潑な運動を行つて來た。要するにアメリカは他國のために火中の栗を拾ふ勿れといふのである。もとより他方には英米協調派が存してゐる。この兩派對立のうちに今度の問題が起つたのである。騷ぎは當然甚だ大きかつた。そして大統領は要するに全體主義に對して民主主義を擁護するといふ決心を强く持つてゐるのである。それに全體主義が勝つことは、アメリカを攪亂する前提となると信じて居るやうである。從つて民主主義國家を援助する政策が次第に表を出しはじめ、中立不干涉主義的傾向の政治家を刈り取らうとして今日の騷ぎとなつてゐると認めることが出來る。特に問題を大袈裟にする傾向は日本をこの中に取り入れることからも窺つてゐる。グアム島問題がこゝに取り上げられるのである。何れにせよ將來注目すべき問題である。

海軍の新軍備計畫 總額十六億九千萬圓

【東京國通】[illegible]

今回の補充計畫はワシントン條約廢棄とロンドン會議失敗後の海軍無條約狀態に備へて計畫實施された昭和十二年度以降の第三次補充計畫をさらに改訂增補した第四次補充計畫をなすもので、これによつて帝國海軍は六日衆議院豫算總會で米内海相が答へた如く列國の海軍々備擴張計畫に備へて不脅威、不侵略の鐵則を保持し得るのみならず、新支那における政治的經濟的協力による所謂東亞新秩序の建設に對し建艦計畫によつてわが國に威嚇的態度をもつて臨まんとするかの如き第三國に對し無言の内に帝國不動の決意を表明したものと云ふことが出來る

即ち今次の第四次補充計畫による新軍備の重點は艦艇整備充實と航空兵力の擴充の二點におかれ就中艦艇の建造が依然の最大要素をなしてゐることは總額十六億九千四百萬圓の總經費の内艦艇建造費が七割餘の十二億五百萬圓を示してゐることとでも明かだが、この艦艇建造計畫は生産力擴充計畫の進捗と睨み合せて愼重に考慮の上樹立せられたものであつた、新補充計畫の繼續年度割は本年度總豫算案と同時に提示された既定計畫年度割と合計すれば左の如く十六年度においては四億圓臺に近づき生産力擴充計畫の遂行によるわが國造船能力も躍進を示してゐる、艦艇建造費年度割左の通り（單位千圓）

昭和十四年 [illegible]
同十五年度 [illegible]
同十六年度 [illegible]
同十七年度 [illegible]

また航空隊整備費も五ケ年計畫總額三億圓の巨費にのぼつてをり、ますます無敵海の荒鷲の充實振りを發揮せんとしてゐる

三寒四温

特産中央會の松島專務理事は世の中に知らないことは無いくらゐ惡く云へば知識の掃溜みたいな人で、とてつもないことを眞面目になつて話してゐるがこの間も或る讀書家が「大町桂月の本にあなたのことが書いてありましたよ」といつて「桂月が滿洲へ來たとき宴會の席上で人間とけだものとはどこが違ふかといふ質問を出したら當時滿鐵の試驗所に居た青年松島鑑なる者が即座に〝人間はつばを吐くが動物は吐かない〟と答へたさうですね」と若かりし日の博識をほめると松島氏ニヤニヤと笑つて「そのあとがいけない、〝余、これを聞いて啞然たり〟と書いてあるよ」

滿ソ國境における ソ聯不法行爲激增
挑戰態度暴露 百六十六件に達す

滿ソ國境方面におけるソ聯側の不法行爲は年々增加の傾向を辿り康德五年度においては一昨年に比し約七十餘件の增加を見てゐる、すなはち康德五年度における東部國境陸境方面において不法越境、射擊拉致、暴行事件が四十五回、領空侵犯事件が廿回の多きに達し又松阿察、烏蘇里方面において不法越境、射擊、拉致暴行事件が四十回、領空侵犯が三回、河川航行妨害、不法測量事件が一回、その他一回又北部國境黑龍江方面において不法越境射擊拉致暴行事件が卅七回、領空侵犯が三回、河川航行妨害不法測量事件が二回、西部國境アルグン河方面において不法越境射擊拉致事件が四回、其他一回、陸境方面において不法射擊越境事件が四回、領空侵犯事件が一回あり、國境界標の破壞が一回あり、ソ聯側のこれ等不法行爲は百六十六件の多數に及びソ聯側が如何に滿ソ國境方面において挑戰的行爲を繰返してゐるかを暴露してゐる、又右國境事件ならびに對ソ外交問題に就き滿洲國政府は昨年度にソ聯側に對し百五十八件の抗議を提出しソ聯側の反省を求めると共に事件解決を圖つたが、右滿洲國側の抗議に對してソ聯側は僅かに五十一件の回答を寄せたのみで殘る百七件に對しては何等の回答を寄せなかつた、よつて昨年中對ソ外交々涉において解決したもの一件もなく、半解決二件未解決百五十六件といふ世界外交史上に未だかつて見ざる遺憾な數字を示し對ソ外交が如何に困難なるかを物語つてゐる、なほソ聯側は本年度に入り東部並に西北部國境方面において挑戰的不法行爲を繰返し一月中において既に廿餘件に及んでゐる

墟溝にも治維會

【墟溝七日發國通】四日わが軍の手に歸した墟溝は連雲港の西方八キロに在り、連雲市制籌備處の所在地で占領前は人口凡そ五千を有してゐたが現在では約四千に減少してゐる、これ等殘留市民は皇軍入城と同時に市の德望家陶惠甫氏を委員長とする治安維持會籌備處を設置皇軍に協力、治安維持並に罹災民の救濟に當ると同時に新中國の翼下に入り墟溝の再生に盡力することになり四日晴れの開會式を行つた

駐支佛大使 重慶着

【上海七日發國通】重慶來電によれば新駐支佛國大使アンリー・コスム氏は五日昆明より空路重慶に到着六日蔣政府外交部長王寵惠に初の公式訪問を行つたが近く林森主席に信任狀を捧呈の上、上海へ赴く豫定

上海總領事官 寺崎領事赴任

【東京國通】上海總領事館涉外事項擔任領事寺崎英成氏は來る十一日上海着の上海丸で同地に赴任することゝなつた同領事は曩に前後六年間上海總領事館に勤務した上海通であり最近二ケ年間はキューバに駐在し有數のモンロー主義研究家である

米航空機會社の 對支借款說傳はる

【漢口六日發國通】當地方への情報によれば蔣政權と米國航空機製作會社との間に設定された米國製軍用機購入に關する借款額は千二百萬米弗でさらにこの外にもほゞ同額のクレヂットを設定、支那に軍用機賣付工作中の一會社があるといはれる

支那銀行家 會議始る

【上海七日發國通】重慶來電 第二回全國銀行家會議は三月一日より重慶に於て開催と豫定されてゐたが六日午後三時より初めて本會議を開會、行政院長兼財政部長孔祥熙の訓話、財政部次長徐堪の會議召集經緯に關する報告あり、次いで各省代表者より地方金融情勢の報告に移つたが孔は特に緊急事項として左の六項を指定した

（一）經濟力量の發展方法如何（二）金融組織の增强方法如何（三）財政信用の擁護方法如何（四）物產購入を便利ならしむる方法如何（五）物價騰落調整方法如何（六）食料需要の補塡方法如何

なほ最後に二組の審查委員を決定、各項提案及び報告を審查午後七時散會したが、今次會議の出席者は四十餘名で會議は數日續行される筈

東海縣治維 會結成さる

【海州七日發國通】皇軍の占領後海州に歸來する住民は日毎に增加して早くも六日正午には海州城海州小學校長張理亞（三二）以下三十の有力者により東海縣治安維持會が結成された

何が故に吾人は戰ふか
滿鐵總裁 松岡洋右

松岡滿鐵總裁は過日全米に數百萬の讀者を有する週刊誌「リバーテイー」に「何が故に吾人は戰ふか」の一文を寄稿して今次聖戰の意義を米人に說いて多大の反響を呼んだが本文は右英語論文の飜譯全文である

有史以來今や初めて、吾が日章旗は新亞細亞誕生の地を標示して、翩翻と飜へる、北支に在つて、否遙かに揚子江岸に至る地域に在つて其の飜へる所、常に日章旗は二箇の質問を試みてゐるのである、

一、中國の農民―忍苦をもつて地を耕す者の中にあつて特に卓越せる中國の農民―は以て食らふに足るものを有するや？

二、彼等は日々の勞作を營む上に缺くべからざる行政機構を有するや？

苟も東亞の盟主たらんとする國家は、之等の二箇の根本問題に直面し、之に回答を與へなければならないのである、斯るが故にわが日本は今日之等の回答を與へんとして戰ふものである、重慶にある軍閥輩は、たゞに此の回答を與ふることを回避せるに止まらず其の不幸なる同胞を搾取し、遂に彼等同胞を（湖南某村の長老の言を藉れば）「以て號泣するに足る淚滴を殘すのみ」の狀態に陷れた、中國のプロパガンディストは常に、日本が過去半世紀に亘り其の隣邦に取つて極めて「迷惑なる隣人」たりしことを宣傳し來つた、顧れば確かにさうであつた、乍併歷史あつて以來、何れの國家か其の發展期に際し隣邦に取つて「迷惑なる隣人」でなかつたらうか彼の日清戰爭當時にあつては、事實上日本は歐米諸國に取つて未知の國であつた、拳匪の亂に際し、初めて日本軍は西洋諸國の派遣軍間に認めらるゝに至つたのである。

□ □

斯くて、其の軍隊と並行して漸く日本の平和方面の諸工作も進展し來つたのであるが、其の國際活舞臺上に認めらるゝや實に遲々たるものであつた、乍併、今日日本の商工業は一大發展を遂げた、全世界に亘り、日本に對して築き上げられた驚異的關稅障壁は、西歐の敗北を物語るものにあらずして何ぞやである、今日日本は英帝國に對して競爭を挑むものではない、乍併英國が今日自ら警めつゝある難苦こそ、英國が日本に捧ぐる正に唯一の眞意ある貢物と稱すべきものであらう、日本の進展、神速なる地平線上への躍進は何等驚嘆するに足らない

之には充分なる理由がある、此の理由こそ總てを明瞭にするものであり、正に政治史上刮目に値する奇蹟と稱さるべきものである、然らば此の理由とは何であらうか、之即ち吾人の所謂皇道であり、天皇陛下の大御心による御治世である、「天皇」を「エムペラー」と譯し奉るは、正に星辰を捉へて塵土の集積なりと呼ぶにも似て笑止である、外國語中には「天皇」に對し奉つて、極めて漠然たる觀念をすら傳へ得る言葉はない、九千萬國民を一家族と化せしむるは、天皇陛下の大御心による力强き御治世である、天皇陛下は此の一大家族の父にあらせられる、而も此の父君と子等を結ぶ絆は緊密之に比肩し得るものとてない、大日本國史二千六百年を通じ、國難來の際と共に常に必ず、西洋の歷史に曾て知られざりし奇蹟、即ち國民的團結の奇蹟は現はれざりしはない、此の奇蹟を闡明する鍵は唯一つある即ち天皇陛下であらせられる天皇陛下の玉音こそ九千萬國民を化して一國の力とする神力にあらせられる、斯くて此の一國の力が何ものをも擊碎し得べきこと、今日北支戰線に於て、將亦中南支戰線に於て敵軍を擊滅しつゝあるが如くである。

□ □

日本國民に取つて、皇道政治は其の國民的理想であり、大和民族の有する大抱負の背景を爲す原動力である、此の原動力の如何に偉大なるものなるかは、過去六十年間の歷史が示す豐富なる實證に徵して明かである、中國のプロパガンディストは、好んで「日本は利得の爲、世界征服の爲戰ふものなり」と叫び西歐諸國も亦之を是認する、乍併、此の結論を覆へし得べき事實は數多ある、只彼等が是等の事實を直視することを欲しないのみである今茲に其の一例を擧げることしやう、日本は今次事變に伴ひ既に數十億の國帑を費してゐる、事變の終結迄には恐らく數百億に及ぶであらう、尚多數の青年の喪失に依て蒙られる工業上の損失をも算入すれば其の額は五百億圓に達するであらう而も之に對し黃河以北の全北支は一年十億圓否其の五分の一の金額たりとも支拂ひ得るものか日本は利益の爲に戰ふものに非ず、又單なる榮譽の爲に戰ふものにも非ず、日本は只東亞の盟主を以て任ずるが故に戰ふ日本は亞細亞民族の一員としての使命の重大なるを確信するが故に戰ふ、即ち亞細亞民族の期待に添ふべく亞細亞が第二の亞弗利加たることを阻止せんが爲の聖戰なのである、之以上に大なる理由はあり得ない、日本は今次事變に於て、絕對に中國民衆を敵として戰ふものではない、事實は全く之と反對である、日本は彼等中國民衆を奴隸視する者、彼等の掠奪者、彼等の中世紀的壓制者、彼等の言語道斷なる職業政治家、彼等の子女を奴隸に賣り彼等の國土をコミンテルンに賣渡せる軍閥輩を敵として戰ふのである、思ふにコミンテルンは中國侵略に成功した、如何となれば彼等は政治的混沌狀態及其の國民相剋の狀態を以て、其の主義の培養に最適の地と爲すが故である。

□ □

コミンテルンは其の意圖する所を、即ち彼等は革命の炬火を振り翳して全世界を焦土と化せしめんとするものなることを憚る所なく呼號して居る、日本は社會的、經濟的、政治的秩序、換言すれば凡そ赤化工作に相反する總てのものに左袒する、之に反しコミンテルンは人類の機械化に左袒し所謂プロレタリアート（事實は寡頭政治である）の獨裁下に民衆を奴隸化せんとする、日本古來の神道は、在外の力に依らずして吾々に內在する創造力に依る人類の救濟を以て其の信念とする、吾が國家の心髓とする所の人類の機械化と相容れざること正に氷炭相容れざるに等しい、コミンテルンの勝利は日本開國二千六百年の世襲產、日本國民思想及び傳統の完全なる壞滅を意味する、故にコミンテルンを敵として戰ふ日本は、生命其のものよりも貴重なるものゝ爲、即ち人類の救濟及進步に對する古來よりの信念の爲に戰ふのである、日本が身を挺して遂行しつゝある此の事業たるや實に一大難事業である、而して日本をして之が達成への希望を懷かしむるものは果して何ものであらうか、之即ち皇道―天皇陛下の大御心に依る御治世に他ならぬのである、如何となれば皇道こそ大和民族の有する國民的全勢力の昇華點なるが故である之に依て、日本の凡有る活動に精神力の附與せらるゝものなることは、恐らく如何なる國民にも全く理解し得られる所であらう、此の力こそ、如何なる科學的測定、科學的分析をも許さゞる神秘的力なのである、此の力なくんば日本は世界の如何なる國家とも更に異る所なかるべく、否、事實單に一個の三等國に止まつたであらう、然るに此の力あればこそ、日本は政治上の奇蹟として、列國間に巍然として獨立し得るのである、諸外國に取り、斯くも驚異的なる吾が日本の國家的團結力の如きは、前述せる神力の現示する數千の靈驗中の一例である、斯かる力を附與せられたる國民に取つては、何物と雖も試みて遂げ得ざるはないであらう、悠久なる東洋に新天地を創造するの事業すら亦不可能とは考へられない。

本社主催 忠靈塔 忠魂碑 巡拜自轉車荷重繼走大會

△期日 三月十日午後二時出發

△申込締切 三月八日迄

△コース 兒玉公園前を出發、大同大街を南走康德會館四つ辻を右折忠靈塔に至り參拜、榊奉奠のうち兒玉公園を通り西廣場を經て和泉町より滿鐵ガード下を拔け寬城子戰跡忠魂碑に至り參拜、榊奉奠のうち和泉町に戻り驛前日本橋通りに出で大馬路を一直線に南關に行き、右折して大馬路に出で左折して南嶺戰跡忠魂碑に至り參拜、榊奉奠のうち大經路を一路北走新京神社前に至る二四粁八〇〇米でこれを三人で繼走す

△チーム は各官廳、會社、商店を以て一單位とす、但し一單位內に於て幾組編成するも自由とす

△選手數 一チーム三名、補缺一名とす

△規定

1、全コースを三區に分割三人で繼走す

△前記コース中兒玉公園前出發點より日本橋通り電業支店前迄八粁六〇〇米を一コースとす

△電業支店前より南嶺忠魂碑前迄八粁六〇〇米を二コースとす

△南嶺忠魂碑前より決勝點新京神社前迄七粁六〇〇米を三コースとす

2、一チーム三人を以て編成し一人一コースを走るものとす、一人は一コース以上を走ることを得ず選手の配置は各チームに於て行ふものとす

3、使用自轉車は普通の乘用車（前ギヤ四四、後ギヤ一八、六時車）を用ひ後荷かけに四貫目の砂袋をつけること、但し砂袋は主催者に於て準備し競走當日出發點前に於て渡す

4、競走者は引繼線に於て次走者に襷と砂袋を引繼ぎ、次走者は引繼ぎをうけた襷をかけ砂袋を自分の自轉車に積みかへ出發すること

5、途中選手に故障を生じたる場合は自チームの補缺と交代競走を續けることを得

6、途中自轉車に故障を生じたる場合は自チームの自轉車と交換して競走を續けることを得、但し袋は積みかへること

7、選手間のタッチに類する防害行爲を禁ず

8、スタートの補助を許さず

9、砂袋は決勝點に於て檢查す

△應援 選手に對する應援は自由なるも自動車オートバイその他乘物に依る應援者が他選手と接近し妨害することを禁ず役員に於て妨害になると認むる行爲ありたる時二回注意を加へ更に繰り返す場合はそのチームを失格せしむることあるべし

△備考 繼走地點には組合より修繕工を派遣し應急修理の求めに應ず

△賞品 優勝チームに關屋新京特別市副市長盃を授與す▲一着より五着迄個人賞を呈す

後援 特別市公署體聯事務局 自轉車商組合、商店同業組合

ス人戰內閣總辭職 ミアハ將軍新內閣組織

【マドリード六日發國通】ネグリン氏を首班とするスペイン人民戰線內閣は國防會議の決議により六日總辭職し、ミアハ將軍が後繼首相に任命され即日組閣を完了した、新內閣は共產黨主戰派を除いて國防委員會を主體としたもので新段階に適應しラヂオ放送をもつて反共和平を標榜した

カルタヘナ港に突如叛亂！

【ブルゴス六日發國通】四日人民戰線軍の重要據點たる地中海岸のカルタヘナ軍港に突如叛亂勃發し人民戰線軍內部は收拾し難き混亂狀態を呈してゐるがブルゴスのフランコ政府側放送局は五日夜カルタヘナ軍港に碇泊中の人民戰線軍艦隊も右叛亂に加擔既に同港を出發アルゼリア海岸に沿うて東に向け脫走中である旨發表した

人民戰線派首腦 續々佛へ亡命

【ツールーズ（南フランス）六日發國通】ネグリン人民戰線內閣はマドリード防衞司令官カサド大佐の指揮する和平派のクーデターにより六日遂に瓦壞したが、ネグリン首相デルバヨ外相は六日午後飛行機でマドリードを脫出し午後五時半ツールーズ飛行場に到着、ついで他の閣僚、各省次官その他政府官吏も飛行機で續々ツールーズに到着した、一行は六日深更ツールーズ出發の列車でパリに亡命の豫定である

協和會各縣事務長會議始る

協和會中央本部ではさきに新京に於て各省本部事務長會議を開催本年度工作方針の指示をなしたが、各省本部では右工作方針に基き各省の實情に即した具體的工作方針を樹立し會運動の積極的展開を圖るため左記の日程により全滿各省本部所在地に於て管下各縣事務所長會議を開催することゝなつた

三江省（八日―十三日）興安北省（十日）龍江省（十一日―十五日）熱河省（十三日―十五日）間島省（十四日―十六日）吉林省（十五日―十七日）牡丹江省（十七日―十九日）濱江省（廿一日―廿二日）安東省（廿四日―廿九日）奉天省、錦州（未定）

砲兵陣强化 赤軍乘り出す

【京城國通】當地への情報によれば支那事變、スペイン內亂、張鼓峰事件等の生々しい經驗に鑑みソ聯軍當局では從來の全軍至上主義、大部隊主義を再檢討、砲兵を重視し小部隊主義への轉換を實行しつゝある模樣である、即ちその顯著な現れとしては先般國防人民委員部を四分した際兵器彈藥人民委員部を新設し全國の砲兵工廠を同部に集中直轄せしめたのは砲兵實力の强化が目的であり赤軍砲兵大佐パルスコーフが張鼓峰の戰鬪に於て砲兵は日本軍より劣勢であつたと告白し、二月初めより彼の提唱により全國赤軍砲兵大學卒業生を以て研究所を設置し、砲兵技術の急速な向上に乘り出したこと、ソ聯が砲兵陣の强化に異常な關心を拂ひつゝあることを物語るものである

山口重次氏新民會東京辦事處

前牡丹江省次長山口重次氏は今回新民會臨時囑託となり、東京辦事處辦事に就任した

讀者の領分

XY生氏にお答へ（郵政局）

郵便集配員に對しては常に訓育して居りますが、考へ違ひの者が居りまして御迷惑をかけて遺憾に存じます、各局共配達員は殆ど毎日受持區を變へて居りまして配達員が數日分を纏めて配達する樣な事は出來ないのですが、若し如斯もの又は不親切な者などが居りました場合は御遠慮なくその日場所等具體的に郵政局又は管理局に御通知願つて事故の絶滅を期したいと思ひます

北支未回收舊通貨の對策方針決定
十一日以降 六割以下で買上

【北京六日發國通】聯銀券による北支幣制統一工作は最近における皇軍の徐海地方及び魯西地區掃匪戰の進捗に伴ひ更に一段の飛躍が期待されてゐるが、來る十日の舊通貨流通禁止期も目睫の間に迫り、これに伴ふ未回收舊通貨對策もまた緊急を要するので臨時政府當局者間に協議が進められた結果大體十一日以後未回收舊通貨に對しては聯銀の金融工作と別個に臨時政府において適當の處置を執ることに方針の決定を見た模樣である、即ち現在北支では治安その他の關係より京津地方、山海關、濟南、青島、煙臺、芝罘、石家莊、新鄉、太原、運城、臨汾など各分行を中心とする鐵道沿線一帶の聯銀券地帶と爾餘の非聯銀券地帶に分たれてゐるが十一日以後の聯銀の通貨工作は主として聯銀券地帶の強化擴充の線に副つて進められ非聯銀券地帶の舊通貨回收對策としては主として次の如き方針の下に進められるものと見られてゐる

一、三月十一日以後治安の回復に伴ひ出廻りが豫想される非聯銀券地帶の舊通貨に對しては原則としては六割以下の價値において聯銀券を以て買上げる

一、右買上價格については當該地帶の實情を參酌し政府において裁量することにする

一、買上げは聯銀の金融工作とは全然別個に臨時政府の負擔において實施する

なほ臨時政府としては將來聯銀券地帶として新黃河以北の地帶を希望して居り、今次蘇北作戰により治安回復の緒についた徐海地方ならびに開封地方に對しても差當り徐州に聯銀分店を開設し前記根本方針に從ひ聯銀券の普及を圖るべく準備を進めてゐる

中國聯銀 爲替局を創設
各辦事處と共に事務開始

【北京六日發國通】中國聯銀を主とする北支の爲替吸收政策は爲替資金の聯銀集中を主眼とし日支ならびに外國各爲替銀行を平等に參加せしめる方針の下に十一日より實施されるが、これに伴ふ關係事務の圓滑迅速を期するため、爲替局創設の準備を進めてゐた聯銀ではこの程現中國銀行奉天支店鄭經理を北京總行爲替局總局長に内定し、支那側より數名、日銀、正金、鮮銀より各二名を補充して天津（萩原貞雄）青島（一ノ瀬恕海）芝罘（金井杉朔）、濟南（江田操）の爲替各辦事處と共に事務を開始するに決定した

舊正前後の特産市況

中銀調査＝二月十三日より同月廿六日に至る特産市況左の如くである

大豆　麻袋不足による證券物の折柄、輸出筋の手當買續出、内地豆粕昂騰等の強材料を眺めたる一方、舊正による出廻減退見越に人氣硬化、週央大連現物七圓二十八錢と週中の高値を示現、堅調裡に舊曆越年、舊正連休明け廿二日（水）統制品目追加實施延期、内地相場高と實需筋の船積手當猛進買と相俟つて大連現物は七圓四十七錢と前週の高値より更に十九錢方昂騰、昨年七月來の新高値を示現したが、翌廿三日大連現物七圓三十七錢と十錢方急反落、内地粕軟弱、統制内容に對する不安等交錯して人氣冴えず、形勢傍觀裡に終つた

豆粕　前週初大豆堅調を眺め大連現物二圓五十二錢五厘と底堅く始まり、鞘り商狀裡に舊正年關を迎へた舊正明け原料大豆の急騰、神戸粕鞘りを移し、二十二日大連現物二圓五十八錢と前週の高値より更に三錢五厘方昂騰したが、この邊の高値には油坊筋の賣物嵩み週末相場は大連現物二圓五十四錢五厘であつた

豆油　依然たる歐洲方面の需要不振に買氣薄く、前週初大連現物十五圓四十錢と軟調に始まつたが、舊正休市明け二十二日原料大豆急騰を眺め硬化、大連現物十五圓九十錢と前週末より三十錢方昂騰、週末大連現物十六圓十錢と週初より更に二十錢方昂騰六圓臺乘せ、十六圓十錢と堅調裡に越週した

高粱　大連現物五圓六十八錢と強調を呈したが、内地高粱統制問題の喧傳され居る折柄とて、高値には警戒人氣強く奧地筋の利喰賣に急反落、週初と保合で舊暦大納會を告げたが、休市中の馬車出廻減退、奧地一般雜穀高、大豆高に舊正明け二十二日大連現物五圓八十二錢と休市前より一氣に十四錢方昂騰、跡五圓八十錢近邊に焦付

運命鑑定會

東京觀相學館長　橘哲洲師

東京大觀堂主人　山本哲仙師

適業、結婚、人相、家相、人事百般指導

秘密絶對嚴守

三月五日より十一日まで（午前十時より午後五時まで）

會場　新京記念公會堂
主催　東京豫言協會
後援　新京日日新聞社

全國銀行勘定調
五年十二月末現在

經濟部調査＝康德五年十二月末現在における全國銀行勘定調によれば内國銀行五十行、外國側銀行卅五行、合計八十五行でその勘定合計は十七億一千三百七十五萬餘圓で、そのうち貸出九億五千七百十一萬餘圓、預金七億七千八百十五萬餘圓で郵貯を加へ入れると優に十億に迫るものと思はれる、主なる銀行別勘定左の如し（單位千圓）

	貸出	預金
特殊銀行	[illegible]	[illegible]
普通銀行	七一、八〇〇	[illegible]
日本側銀行	[illegible]	[illegible]
中國側銀行	[illegible]	九、九三六
歐米側銀行	[illegible]	一三、九九九

一月中油坊生産高 三百卅九萬枚
大連の故障で減退

中銀調査＝全滿主要油坊工業都市たる大連、安東、營口、哈爾濱における一月中豆粕生産高は三百卅九萬八千枚で前年同期に比し約十一萬四千枚の減産であるが、これは最大生産地たる大連で昨年下半期以來の水使用制限と工業用石炭の窮屈に加へ諸種の障碍による原料着荷薄も手傳つて廿七萬枚減の二百四十一萬三千枚を生産したに過ぎなかつた爲で、他の三都市においては何れも增加、一般滿洲油坊界の情勢としては近來にない活況を呈し昨年より遙かに好調である

即ち大連以外の三都市の生産高を各々檢討すれば安東は廿一萬五千枚で十一萬枚增、哈爾濱は七十七萬枚で三萬九千枚增、營口は一萬七千枚で七千枚增何れも相當を增加を示してゐる

圖們稅關官房の大屋主事轉出

滿洲國圖們稅關官房主事大屋元氏は今回都合により稅關を退き新設滿洲生活必需品販賣株式會社幹部に就任、不日退圖赴任することゝなつた

ドイツの一月中對滿輸入大豆

駐滿ドイツ公使館は滿獨貿易の狀況に關し本年一月中ドイツが滿洲國より輸入せる大豆は數量六萬七千四百三噸價格六百十八萬三千ライヒスマルクに達した旨發表した

二月末現在全線院内在貨

二月下旬末社國全線院内在貨キロトン數は三百七十六萬二千三百六十八キロトンで前年同期に比し九十九萬四千八百七十キロトンの增加を示し内穀物および種子類は百三十四萬三千九百四十九キロトンで前年對比五十三萬一千三百四十一キロトン、木材は八十六萬二千四百五十キロトンで四十四萬三千九百八十七キロトン、セメントは四萬五千二キロトンで三萬三千九百三十キロトンを夫々增加、大豆粕は一萬七千六百三十七キロトンで前年に比し一萬三千八百五十三キロトンの減少を示した

奉天省甜菜農民 買上價格引上げ陳情

奉天省では滿洲國の甜菜增産五ケ年計畫に基き今年度は省下甜菜作付面積六千陌中三千八百陌を信用縣に割當てたが縣下甜菜栽培農民は育成期にある甜菜の栽培が自然的影響により可成り技術的に困難であり、試驗作物であるにも拘らず信用縣の割當面積が奉天省の六割を占め負擔加重であるとなし若し栽培の施行が不可避とすれば政府の充分なる補償及び買上價格の引上げを實行されたき旨縣公署に陳情し來り奉天省ではこれが爲增産五ケ年計畫に支障を來すことを恐れ目下對策に腐心中である

商況欄（七日後場）

新京取引市況

●大豆（先物）

	寄	引	出來高
三月限	六、六六	六、六九	八〇車
四月限	六、七〇	六、七四	六〇車
五月限	—	—	
六月限	—	—	
七月限	—	—	

●高粱

	寄	引
三月限	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
七月限	—	—

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新鐵	[illegible]	[illegible]
滿洲新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
豆木	[illegible]	[illegible]
土地	[illegible]	[illegible]

●奉天株式

	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]

手形交換高（七日）　八三枚　一、[illegible]七七、[illegible]錢

本年度國内羊毛の割當決定す
大體前年通りの比率

在滿五社に對する國内産羊毛の割當を決定すべき羊毛同業會定期通常總會第二日前日に引續き六日午前十時日滿軍人會館において開會、品質用途を異にする南滿産羊毛につき夫々割當量を協議する爲第一第二、分科會を開催夫々別個に審議を進めたが會議半にして果然前年度割當量をベイスとすべしとするものと比率の基礎更改を主張するものとの間に白熱的論議が行はれたが結局大體において前年度の比率による割當を行ふことに決定午後五時半散會した、而して今年度羊毛割當比率は毛織物その他高級品原料たる南滿産のものについては滿毛、滿畜各四十、康德毛織二十の割合と決定、北滿産のものについてはその二十パーセントを工業用としその割當比率を滿毛五十、滿畜、康德各二十五とする事となつた更に殘りの八十パーセントは之を東毛五十、滿畜三十、秋林二十の割合で割當て右三社より白系露人及び滿人の商工公會に對し若干配給の豫定である、尚地元のフエルト業者のため秋毛、小羊毛の分讓も認めらるゝこととなつた

出前迅速　豚まんじう　支那そば　來々軒　電(3)二八〇三　祝町太子堂前

滿洲名物　山七面鳥　壽き燒　割烹　京山茶寮　ダイヤ街　電話(3)六七〇〇

春の廐舎めぐり ⑦

旭正、蔦、大江戸健在〔久保田廐舎〕

今年の久保田廐舎には外馬の一中堅級駿馬を揃へて居る

滿洲では小さな滿洲馬のレースが多いだけあつて外馬のレースは滿洲競馬の花といつてもよい程ファンの人氣を煽る久保田廐舎の顔役で外馬の優駿旭正をピックアップしよう昨年は殆ど休場してしまつた、最後の秋三次レースに出場、七十七キロを背負つて昔日の俤に甦つて見たが調教不足で本格的な好走も出來なかつたやうである、往時の旭正こそ競馬の優駿として餘りによく知られてゐる通りこゝでは詳しく書く必要もあるまいから略すことにする

最近に於ける成績としては一昨年の記錄に戻るが九回の出走にて八回入賞、一着六回、二、三着二回となつてゐる、今日までの勝利度數を見ると二十勝の記錄を殘してゐる、そして同馬の今日までの稼高即ち受賞金額は六千四百五十圓といふ好成績であるから良馬を得た馬主こそ得意である

本年は負擔改正によつて七十七キロより一躍六十六キロ位に減少されるから立直り次第によつては二十五勝引退の目出度いところまで漕付けられよう

この外にダーク・ホースとして特筆に足る雲祥が居る、同馬は昨年邊りからメキメキ進境を見せ度々チヤンスを逸がしてしまつたが今年は六才となつて早やくも好調裡にあるから相當面白い勝負が出來よう尚ほ大通金東、玉輝、金峯等の猛者が控へて競馬近しの調教に鑢を磨いてゐる

▽――――△

各抽では昨年春季第三次抽古優勝レースに於て優勝せる蠢を筆頭に擧げよう、昨年各抽では第四位の成績を治め出走十三回で一着七回、二、三着三回といふ巨績である、本年も同廐舎の優駿として活躍を期待される、次に滿洲鶴、朝日櫻の古顔が居る、滿洲鶴は時々穴を出す馬で昨年秋一次の初日に百九十四圓八十錢の高額配當をつけてゐる、朝日櫻と共に本年は重量苦から救はれるので力一杯の武者振りが見られよう更に奉天鮮勝、障碍馬として忘れることの出來ない大江戸がある、大江戸の戸籍を洗ふ襟で恐いがこの馬は僅かに二百五十圓で買つた馬であると聞かされて驚いたのである、最近は障碍馬として使はれて居るが優勝レースに大江戸の顔が見えない事はない、そして又必ず着賞をとるのであるから驚かざるを得ない、昨年の成績は各抽で十三位といふ素晴らしさ、卅一回出走して一着五回、二、三着十七回受賞金額二千五十圓の破格振りである、おまけに大連まで遠征して居る掘出し物と云つては馬主に濟まないが斯樣而々なんである康德二年の秋抽で本年に入つて九才、立派な馬格を持つてゐるが七十四キロから今年はウンと輕くなつて六十七、八のカンカンに減るからヒヨツトすると優勝レースの穴馬として健闘しはせぬか

▽――――△

春抽は相當多いがこの内より話題に上つてゐる馬に新京峰惠祥の二頭が居る、これ等の二駿が調教の如何によつてカツプを狙ふことになるだらう久保田君の眞面目な調教に期待される他馬にも侮り難いものもあらうが未だ脚に期待される程のものが出て來ない樣だ同廐舎の在廐馬は左の通り

▲新呼　鶴洲
▲古呼　雲祥、金峯、玉輝、大通金東、旭正、奉天飛走
▲古抽　蠢、金順、大江戸、朝日櫻、滿洲鶴、一功、昭和、奉天鮮勝
▲新抽　大金剛、惠祥、旭旗、雙鶴、新京峰、秋濤、大力雅
▲所屬騎手　池田騎手〔寫眞は久保田騎手〕

（野口生）

牛乳は

全滿に誇る新京ミルクプラントへ

一合七錢
卸一升六十錢

電話③二八五七番

支配人・醫學士　柳美吉川

家庭

いくら忙しくても魅力を失ふ勿れ 一日の主婦化粧心得

若い間はいつも身綺麗につくろひを怠らず毛すじを亂したことさへ見せない奥様でも子供が殖え家庭內の仕事に忙殺されて來ると見得もたしなみもなくして平氣でゐることがよくあります、主婦のおしやれは見苦しいが然し取り亂した姿は婦道から言つても決してよくはない、昔は妻は夫に素顔を見せるべからずとされ、それが夫婦和合訓の一つでもありました

（朝） 起きると直ぐ釜や鍋に火をつけたら先づ亂れた髪を急いでなほし顔もクリームでサツと洗つて目を水で清め、パフで輕く粉白粉をつけて頬、眉、口をうつすらと整へる、一、二分で充分出來ることです、着物も寢亂れた格好ではなく帶はきちんと結ぶ、普通の腹合せ帶は面倒だからお太鼓の出來てゐるチヤゴ帶やミヤコ帶などを工夫して作つて置くとよいでせう、かうして朝の仕事を終へ、朝食をすましてお勤めの夫や學校へ行く子供を送り出してから髪や化粧を改めてきちんと直せばよい

（晝） 赤ちやんがゐると胸をはだけ、襟や肩にいろ〳〵のシミをつけたり易いが、これは注意次第で常にさつぱりとしてゐることが出來る、普段着の半襟のつけかへも主婦が一番怠り易いやうです、足袋も同樣に氣をつけませう、いつ不意のお客があるかも知れず、たとひ御用聞に對しても見苦しい身なりは見せぬやう、なほ掃除洗濯にはかひ〴〵しい出でたちが何より美しいのであつてエプロンもせず、立派な身なりでだら〳〵やつてゐるやうでは却つて見苦しいのは勿論です

（夜） そろ〳〵化粧も髪も亂れて來る時です、一應は注意して夕食をすませませう、入浴は家族を入れてから後で主婦が入る方が身だしなみから言つてもよいが、赤ちやんのある場合はさうも行かない、早く入つて就寢まで時間がたつぷりある時はそのまゝ寢衣や細帶でだら〳〵してゐず、きちんと着直す必要があることは勿論です

お話しながら食べる習慣を 子供の健康の爲に

正しく食べると言ふことは禮儀作法ばかりでなく、食物の消化吸收、胃腸神經の正しい作用、或は偏食癖を直す上に大いに役立ちます、子供が食事をする時に、量とか營養消化等に心をつかふ一方、正しい方法で食べるやうしつけることも大切です

左の五ケ條は是非守つて頂きませう

一、正しく坐つて落ついてよく噛んで食べませう

二、子供には茶づけ汁づけの習慣は禁物、吸ひとろにせずにとろゝを御飯にかける等は特に禁物です

三、愉快にたのしく

よく「默つて食べなさい」と叱る親があるが、外國ではあべこべに「何かお話しなさい」と注意する、愉快にたのしく話し乍らゆつくり食べるのが第一です

四、散かさず順序よく

綺麗に食べる子と散らかしたりこぼしたりする子供とがあるが、これは小さい時からの訓練次第です

五、食後三十分は安靜に

主婦ノート 時候の挨拶 △…三月の巻

×…木々の梢はまだ冬枯れのまゝながら、地上は早や若草の芽が萌えそめる三月は上旬と下旬とでは大分氣溫が違ひますから、自然の變化も多い時ですから、そのつもりで挨拶の字句も考へなければなりません

×…またこの月は學年代りですから卒業祝と入學祝、或は就職祝の手紙を書くことも多い時です、一方、大陸の春も漫々的に動いて居ります、戰地への慰問の手紙も怠らないやうに精出して書きませう

▽寒氣稍暖みそめ候
▽春寒頓に薄らぎ申候
▽一雨ごとに春めきまゐり候
▽昨日今日やゝ春めきそめ候
▽日毎に長閑さを相覺え申候
▽春色漸く相調ひ候處

の春らしい暖かさになつてまゐりました

×…近頃は大抵の場合レターペーパーで濟ませてしまひますが、巻紙に書く手紙の正しい書式は前のあきを凡そ掌一杯、後のあきを指四本、天地のあきは文字一字分の行間も一字分だけ、御の字を行の裾に書かず、候を行の頭に書かないのが一般の常識となつてゐます

10日 陸軍記念日 長期建設下 勇士の靈に感謝

◇…十日は陸軍記念日です、事變下皇軍將士が連戰連勝進軍して居る時に迎へるこの陸軍記念日こそ、もつとも、意義深いものです、戰場で、占領した敵陣で、銃後でこの意義多い記念日を迎へて「皇軍大捷の歌」を高らかに唱へることでせう

◇…陸軍記念日はいふまでもなく日露戰爭で戰勝した陸軍の偉業を（永久に）記念するために、奉天會戰で大勝した三月十日を記念するものです、奉天戰は日露戰爭の關ケ原ともいふべき兩軍最後の決戰でした、わが軍の主力は約十九個師團、その內譯は歩兵二百四十大隊、騎兵五十七中隊、砲九百九十二門工兵四十三中隊で、將士の總數は三十四萬九千八百人、これに對し露軍は三個師團半、歩兵三百七十九大隊、騎兵百五十一中隊、砲千二百十九門工兵四十三中隊で戰鬪人員は三十六萬七千二百人、彼我の勢力は殆ど三對二でした

◇…北滿の大地がまだ氷雪に閉されて居る二月（二十日）大山元帥は各軍司令官に攻擊準備の命令を發しました、かくて二月二十二日川村大將の鴨綠江軍の淸河城攻擊に戰爭の火ぶたを切つて落し、三月一日に總攻擊を開始、敵は七日夜に至つて退却を開始、わが軍は追擊に移りました、殘念なことには彈藥が欠乏したゝめ十分に敵に打擊を與へることが出來ませんでしたが十日には奉天城內に勇ましく日章旗が翻りました、そして大山總司令官は三月十五日に堂々に入城しました

◇…その後わが軍はさらに前進して、四平街（東）（西）に亘る線の敵と對峙中、わが聯合艦隊は五月廿七日に日本海の海戰で大勝利を博しました、奉天の會戰で敵の死傷者は約九萬、俘虜二萬一千七百九十二、鹵獲の主なるものは軍旗三旒、砲四十八門でした

主婦の紙上見學（五） 台灣の特產物 變つた果實龍眼とは

龍眼とは名稱が何と面白いではありませんか、龍の眼が如何なものかは知りませんが、此の果實から想像すれば球形の眼かも知れません、果實は大抵は球に近い形をしてますが、

球形を

してるのは一寸珍らしいでせう、龍眼は全く球形なんです、所で龍眼といふ名稱は果實そのまゝの外形からではなく、外皮を剝いだ果肉から來たらしいのです、外皮は薄い赤褐色の硬い革と言つた感じのものです、之を上品に爪で剝ぐか、上品ぶらずに前歯で噛み合はせますると、易く割れて中から果肉が現はれます之の果肉の感が龍の眼を連想させるのでせう、乳白色の半透明の寒天のやうなブヨブヨした感觸を持つてをるのです

それで龍の眼といふ感が出るのでせう、これを口に入れて歯で噛み締めますと、容易く果肉が取れて、中からは椋の實＝羽根の玉になつてゐる＝のやうな種子が出て來るのです、この種子が椋實大です、食用果實としては種子の大きい恨が無いでもありません、然し果肉は甘味の勝つた、或は甘すぎる位です、濃厚と言ひますか

濃艷と

言ひますか、俗ぽい比喩が許されるならば四十女の戀とでも言へませう、出廻期は七八月頃でせう、此頃になりますと市場の附近や、官舍や町の塵箱は龍眼の皮や種子で溢れてをります、台灣の子供達は此種子を拾ひ集めて、オハジキのやうな遊び道具にしたり、澤山集めて薪代りにしたりします、好事家は小鉢などに埋けて、龍眼の小盆栽などを作つたりします、乾燥したものは乾龍眼となつて支那方面に輸出され、內地のデパートなどでも時に見受けられます。

龍眼の樹は實生から＝尤も接木をしますが＝五、六年頃から結實して生長するに從つて二、三丈の大木になります椋の木と一寸似てをります、一、二月頃開化するのですが蜜蜂が此の花を大變好むで龍眼の

開花頃

には蜂群が集つて來ます＝もつとも蜜蜂がつくと、結實が不成績と言つてます＝農民達は龍眼が豐熟だと、烈しい暴風が有ると言ひ傳へてをります。（終）

いけませんね まつ赤な唇 春は調和美を

眞赤な唇が歩く―笑つちやいけません、このごろの舗道にはやけにルージユを塗つた唇だけが歩いてゐるのをよく見かけます、ではどうすればシツクな唇の美が出る

唇一ぱいに眞赤な紅をつけて白晝闊歩されてはたまりません、大きな口をことさら小くするため白粉を唇にまで塗つてゐるのは見よいものではありません、口が大きいとか、小さいとかいふ人がことさら唇の美を强調しなくとも自分の眉なり眼なりが美しいとすれば、その點にうんと力をそゝぐことによつて人の注意をひくやうにすればよろしうございます、口紅は塗りつぱなしでは感じが強すぎて田舍臭くいやな印象を與へます、口紅は一たん塗つておいて、それから適當に拭ひとると印象がやはらかくなり、シツクな感じが出るものです、だからルージユの塗りつぱなしがいけないのでぼかしてニユアンスをつけることが必要です、それから白粉の色調を選ぶのとおなじやうにルージユの色調も自分の顔や着物とよく調和するものを選ばねばなりません、まつ赤でさへあればいゝと考へたら大變な間違ひです

連載漫畫 オテンキメロチャン

長崎拔天作

洋裝讀本 はじめての洋裝に 何處で失敗するか

和服と洋服との違つたところ

女學校にゐる間は制服一着あればどんな場合にもそれで通せるし、又色彩などに對しても頭を使ふことは殆どありませんでしたが、これが洋裝するに當つて先づ注意しなければならないのは和服と洋服の相違といふことでせう

洋服は簡單には行かない

和服は形が一様で、材料によつていゝ悪いを區別する程度派手や地味といふことも柄と色だけで決つてしまひます、所が洋服になるとさう簡單には行きません、布の持つ性質と形の相違によつて隨分と變つて來るもので、高價な絹の生地を使つたからといつて必ずしも訪問着になるとは限りません、勿論、色の上の區別はありますが、それ以外にこの形、派手や地味、安つぽさ立派さ、可愛らしさが大變影響して參ります

形さへ變へて行けば母と娘が同じ布の服でも一寸も可笑しいことはないのです

始めての洋裝の失敗はこの點

着物を選ぶ場合、大體は柄と色で決まるもので、着物の綺麗さを主張して着る人がまだ多いやうですが、洋服の方は色や柄を選ぶに當つても、それによつて自分の個性のよさ即ち魅力を失はないやうな注意が必要です、洋服を着た時に色や飾りが圖拔けて目立つやうではその人の個性はそれに負けてしまひます、始めて洋裝する人はこの點の失敗が多いのです

余り目立つ色は失敗する

最初は經驗者、專門家に相談して洋裝なさつた方が無難ですが、それにしてもあまり美し過ぎないものから選んで行くことが必要です

即ち色調も、土台となる色は目立たない色を選び、これにあしらふ別の色は出來るだけ同系統のものを用ひるやうにします

つまり濃淡で調子を出して行くのです、最初から反對色で効果を出さうといふのは失敗を招きやすくて危險です、形にしても始めは單純なものがいゝのですがさういふ人に限つて複雜な形を選び、そして目立つ色を求めたがります

服裝と附屬品との關係

なほ下着や附屬品についての知識も必要ですが、帽子や靴も服裝と釣合ふ色を選べば着換へた場合にもちやんと調和します、紺か黒、そして夏には白やベイジを選んでおけば大體一上の不便はありません、靴下も明るい健康色がいゝのです

場所と場合によつて服裝を變へることは勿論ですが、すべて頭から足まで服裝の統一を心掛けることを忘れないやうにしたいものです

けふの番組 〔M・T・C・Y 新京放送局〕 八日（水曜日）

朝

七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇 ニユース
七、二五（大連）初等滿洲語講座
七、五〇（大連）朝の音樂（レコード） 秩父岡太郎
（一）吹奏樂 （イ）行進曲ツエッペリン伯號 タイケ作曲 （ロ）行進曲バラタリア コムツアーク作曲
（二）管絃樂 （イ）森の水車 アイレンベルク作曲 （ロ）森の鍛冶屋 ミカエリス作曲
（三）吹奏樂 （イ）カルメン行進曲 ベッツ作曲 （ロ）ニーベルンゲン行進曲 ゾンターク作曲
（四）管絃樂 （イ）圓舞曲 秋のうた ワルドトイフエル作曲 （ロ）圓舞曲シエーンブルンの人々 ヨーゼフランナー作曲
八、二〇 氣象通報
八、五〇 建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（哈爾濱）家庭講座 身體の强弱を知る法 醫學博士 前原茂雄
一一、二五（大連）料理獻立
一一、三五（大連）家庭メモ
一一、四〇（大・連）經濟市況
一一、五〇（大連）經濟市況
一二、四二（東京）經濟市況
一二、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（哈爾濱）靈の演藝 流行歌 講談社提供 キングレコード
A涙の責任 B人生の旅路 小島詩子 樋口靜雄
一、三〇（東・京）ニユース
二、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニユース
氣象通報・ニユース

夜

五、二〇（大・新）經濟市況 ニユース・鮮語ニユース
五、三五（奉天）演藝「鮮語」
六、〇〇（大阪）子供の時間 童謠唱歌 奉祝（東京）
內親王さま御誕生 アタゴ子供會
（札幌）聖壽無量 札幌女子高等小學校兒童
（仙台）祝ひ日 日本の旗 仙台市上杉山通尋常小學校兒童
（名古屋）日の丸の旗 愛知縣女子師範學校附屬小學校兒童
（廣島）日本子供のうた JOFK唱歌隊
（熊本）帝國萬歲 熊本縣出水尋常小學校兒童
（大阪）千代田のお城 日の丸の旗 大阪市大寶幼稚園々兒
六、二〇（大連）コドモの新聞
六、二五 趣味講座 特產取引所解說 新京取引所長 伊藤惣次郎
七、三〇（東京）吹奏樂（合唱付） 君が代 海軍々樂隊 合唱 東京放送合唱團 青い鳥童謠音樂園 指揮樂長 內藤清五
七、三二（東京）長唄 鶴龜 吉住小三枝 吉住小三濱 他囃子連中 外
七、五二（東京）箏曲 尾上の松 唄 牧瀨數江 箏 高城道雄 三絃 牧瀨喜代子 同 上野惠子
八、一〇（東京）童謠、吹奏樂、合唱
（一）童謠 青い鳥童謠音樂園 伴奏 東京放送管絃樂團 指揮 佐々木すぐる （イ）皇子さま萬歲 （ロ）日の丸萬歲
（二）吹奏樂 海軍々樂隊 指揮樂長 內藤清五 （イ）序曲「金名祝日」ベートヴエン作曲 （ロ）前奏曲「奉祝御降誕」海軍々樂隊作曲
（三）合唱 皇國讃歌 東京放送合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團 指揮 大中寅二
（三）吹奏樂（齊唱付） 愛國行進曲 海軍々樂隊 齊唱 青い鳥童謠音樂園 指揮樂長 內藤清五
八、四五（東京）謠曲 枕慈童 シテ 喜多六平太 ワキ 喜多實 外
九、二〇（東京）奉祝講演 御浴湯の儀 讀書鳴弦に就て 文學博士 辻善之助
九、三九（東京）時報・ニユース・ニユース解說
一〇、三〇 氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、四〇（哈爾濱）ニユース再放送 北滿の時間
アナウンサー 上森（朝）田中、池谷（晝）荒井、渡邊（夜）

東京無線

豆ニユース（三月八日）

◇三中井百貨店
▲北滿猛獸狩實況寫眞展覽會（八日迄）
◇寶山百貨店
▲乘物大會
▲げてもの展
▲春の半襟小物陳列（九日迄）
▲新製赤ちやん着物賣出し（九日迄）
▲薄地メリヤスシヤツ、紬下賣出し（九日迄）
▲春向ハンチング特別賣出し（九日迄）
▲新學期文房具賣出し（九日迄）
▲菓物大會（九日迄）
▲櫻餅實演賣出し（九日迄）
◇丁子屋
▲合服豫約開始
◇金泰洋行
▲生菓子賣場新設

明暗

出生

△吉野町二丁目二番地加藤富四女吉野（九月二十七日）
△蓬萊町一丁目十二番地首警官舍十三號森田信親長女久仁子（十日五日）
△入船町二丁目十五番地濱田駒之助長男政夫（七月三十日）
△祝町六丁目二番地菊地民次郎次女綾子（十月三日）
△日本橋通六十五番地伊藤智雄長男孝昭（九月二十七日）
△祝町一丁目二番地西浦寶雄長女滿子（九月二十五日）
△室町一丁目七番地山本實四男雄文（十月三日）
△入船町四丁目十九番地ノ三高橋長之助長男昇（十月十四日）

講談社の繪本（最近刊號三冊）

△講談社の繪本最近刊號二月發賣は「竹取物語かぐや姫」「漫畫と冒險物語」「明治大正偉人繪話」の三冊、各冊五十錢である

△「かぐや姫」は織田觀潮畫伯の麗筆に西條八十氏の文、そのスタツフには申分のないところだ、特別ページの「教訓たとへばなし」も明朗和製イソツプといつた式のもので男の子にも女の子にもこの一冊は喜ばれよう

△「明治大正偉人繪話」は肖像畫の方を岡吉技畫伯、それ〴〵の繪話に伊藤幾久造、小山榮達、苅谷鷺行、富永五百枝、末內楠豐、富永謙太郎、新井五郎、石井滴水、富田千秋、鴨下晁湖、石井朋昌、金子茂二、金子士郎、中一彌、玉井德太郎、飯塚鈴兒、鈴木朱雀、小田富彌、田中良、梁川剛一、田村英二、吉邨二郎とベストメンバアを揃へた豪華陣だ、これにも「偉人繪ばなし」の特別ページがある

△漫畫本は例によつて教育の軌道を外れぬ好材料を蒐集してゐる

（カット……中野政行畫）

戯曲 打粮様（三場）

有馬範二

（二）

馬　ほんとに蓉花さん綺麗にならられましたね。英蘭さんの若い時にそつくりだ。

母親（嬉しさうに微笑して）まあお口のうまいこと。ほんとにおねんねで困りますよ。

馬　英蘭さん、何度も言つたが、決して心配することはないですよ。先方は人格といひ、家柄といひ立派なものです。それに日本に留學した事もあるし、あの若さで協和會の分會長もされてゐるんですから。身分が違ふの、娘の素養がどうのとその逃げ口上はもう効果がない。先方がきつい執心だから、是非とも此話は私の手で纏めてみたい（次第に熱してくる）

母親　けれど私の一存では、何とも……。

馬（追求するやうに）あんたが此家の主人だから、娘さんさへ承知だつたらいゝでせう。それとも娘さんは嫌とでも仰言るんですか？

母親　さういふ譯でもないのですが、女ばかりの定め事は後で間違ひが生じた時に困りますから。

馬　それぢや誰か相談する人でもあるのですか？

母親　…………。

馬　相談もいゝけれど、折角の縁談が崩れるやうだと何だしね。

母親　もう二、三日待つて下さい。それまでに娘の氣持も聞いて、親類筋とも計つてみますから。

馬　おやさういふことにして、今日の所は失禮しやう、あふそれから蓉花さんにこれ上げて下さい。（懐から何やら包みを取出して卓子の上に置く。）

母親　まあ、そんなにして頂いては。

馬　いや、ほんの氣心で、では又。

馬蓮英退場。英蘭は暫く見送つてゐたが、考へ深さうに

母親　蓉花、一寸出掛けてくるよ。

蓉花　……（素知らぬ顔）

母親　仕様のない娘だな。（呟き乍ら表戸に去る。）

間―

隣家の孫尚純、折鞄をさげて登場、二十五、六。協和會服を着てゐる。

孫　唯今、々々。（返事がない）留守かな。

引返さうとする。その時裏から蓉花しよんぼりと現れる。

蓉花　あらお歸りなさい（涙ぐんでゐる）

孫（蓉花の涙の顔を見て[illegible]）[illegible]ですか？

蓉花　えゝ。（領く）

孫　はゝゝ。案外正直だな、何を衝突したんです。又駄々をこねたんでせう。蓉花さんの駄々は有名なんだから。

蓉花　……

孫　お母さんは？

蓉花　一寸出掛けました。

孫　これお土産。

孫紙包みを鞄から出して蓉花に渡す。

蓉花　まあ、これ皆わたしに

孫　さうさ、外に誰もないぢやないか。

蓉花　まあ嬉しい。

孫　僕まだ家に歸つてないから失敬。晩にでもお出。

蓉花　えゝ遊びに行くわ。お母さんきつと遅いから。

孫尚純退場。蓉花は包み紙を解いてゐる。（暗轉）

殺人文學評（2）

「罪と罰」と「マクベス」の比較

遠藤美津男

作者は、殺人の規律は踏み超えられるものではないことを覺るために、ラスコオリニコフにこの意義をもたせるために、極めて怖るべき試練を案出した。彼は殘忍な天才であつたから、主人公を殺人の規律の前に服從させることに成功した。その服從からは、人類永遠の善行を創り出すために。しかも、その善、善への權利は、實に彼にとつて頑強な殘忍性を現はし、殺人者をいよいよ酷く罪すれば罰するほど、作者の勝利は完全なものとなつて行き、彼は、殺人者を苦しめるだけでは滿足しない。彼は、殺人者に自身の不正、過失、犯罪の自認をおしつけたのである。

「この夜の一室に永遠の書物を讀むために殺人犯と賣笑婦とが落ち合つたのを見るのは奇妙なことであつた」と、殺人犯はラスコオリニコフ、賣笑婦はソオニヤであり、何故に永遠の書物は福音書などであつたのだらう。

ドストイエフスキイは、饑ゑはてた大學生と、醜業をもつて家族を支へてゐるソオニヤを福音書といふ、怖るべき名を掲げて責めなければならなかつたか？

ナポレオンの偉大さに到達したいと望んでゐるラスコオリニコフは、自身にとつて特別な權利と特權とが必要であつた。

彼は、殺人の規律を犯すまいとの覺悟から自己の力に餘る誘惑と闘ふ、長い不眠の夜に考へついた道徳を自己の功績であるかのやうに考へたのであつた。その結果、ラスコオリニコフには二つの心理作用が起きた。

それは、一方からはその創造者と共に、犯罪に對する無能力で自己の弱さを認めてゐるものであり、一方からのは名譽と矜恃との源を見いだしてゐるそれである。かくて自分の弱さに對する懷疑が克服されるときに、初めて作者は主人公に對する殺人の規律の勝利を、自己の勝利であるかのやうに喜び始めたのである。ラスコオリニコフが、卑しめられ辱しめられ破滅させせられゝばさせられるほど、彼の魂はいよいよ明るくなつてくる。遂に、小説の終りに近づいて、ラスコオリニコフが法律的にも道徳的にも權利を剥奪されてすつかり悔悟するやうになると、ドストイエフスキイは、彼に精神的平和を與へはするが、しかも前非を悔いて地上の幸福をあてにすることなく、善行によつて自己の青春の不幸を償はうとしてゐる賣笑婦のソオニヤを生涯の伴侶として、餘生を流謫の地に送るといふ條件をつけての上であつた。

全くこの小説では、ドストイエフスキイは殘忍な天才性を現はした。しかしこの文豪にして、ラスコオリニコフは罰せられ、許しは、罪の認識をおしつけられ、善の生活を條件として與へることができた、彼が國民の師表たるの稱號を得る權利も、こゝに存在したのではあるまいか。

○

僕は、こゝでシエークスピアの世界觀と、ドストイエフスキイのそれとを比較してみたい。無論、僕の眼識にして到底全體に亘つての比較は出來ないが、同一のテーマを有つた「罪と罰」と「マクベス」を部分的に、それも兩文豪の惡および、殺人犯罪についての觀念――を、比較するのである。

○

兩者の比較に於て、最も刮目すべきことは、この二大文豪は共に基督教徒であつた事であり、「マクベス」の中にはこの事情を決して表に現はさず、「罪と罰」はこゝから、その文學的PROTESTATION DE FOIをなしたことである。と同時に、殺人犯罪による犧牲者に對する兩者の態度は、特に注意すべきところである。

「罪と罰」にあつては、讀者が不思議に思ふくらゐ、殺された二人の女は、作中で何らの役割を演じてはゐないのである。

和歌近詠十首

肥後喜一郎

故郷蛙

故郷に歸り來りて春淺き出で湯の途に蛙きくなり

餘寒月

春淺き滿洲の都の夜はさえて利鎌と見ゆる六日月の影

夕春雨

夕光や野川の岸の猫柳打けふりつゝ春雨ぞ降る

草萠ゆ

南へ旅行く今日の滿洲野原土盛る墓に草萠えにけり

障子

漸やくに立ち歩きする孫と子に客間の障子また破られぬ

讀書

けはしかる御世の相や南洲の遺訓を今日も讀み返しつゝ

燈臺

時化模様七島灘を行く船に燈臺の灯は廻りくるなり

朝山

朝戸出の海づら渡る東風に雲晴れて行く山のすがしも

猫

背を丸め日射しを浴びて白河の夢や結はん眠る三毛猫

鷄

滿洲に住み古りにつゝこの頃の心なぐさに鷄を飼ふ

四女の祝卒業

幸あれと祝ふくすしの業卒えて彌生の窓を巣立つわが娘に

己れに甘えた作品

―吉川江子「お帳場日誌」（『文藝春秋』三月號）―

これも芥川賞の候補に數へられた作。作者については、われら全く知ることがない。

描かれてゐるのは東京に在るすき燒屋の内部の事情、それを帳場に坐る女の立場から書いてある。女中たち、炊事場の男たち、お主婦、お客、それら何れへも作者の觀察眼はよく行き屆いて、しかも、それを的確に表現してゐることはたしかであらう。また、盜みをする若い少女に對する氣持とか、藝者あがりでお金をためるのに專心してゐるお主婦に對して持つ氣持など、いかにも女らしい心情に溢れてゐるのも知ることが出來る。

したゞ讀後感する不安は、作者がこれだけのものを書き流して、いかにもこれで充分だとばかりにおさまつてゐる姿である。もつと突つ込みがあり、殊には自分への反省などもあるべきではないか。まるでお風呂に行つて自分の肉體に見惚れる場面があるがその場面そのまゝに作者は自分に甘えてゐるところが見付け出されるのであるこれではやはりいけないのだと思ふ。作者はもう一度自分を突き放すべきなのだ。（御垣衞士）

敗戰支那の記錄

浙皖叢山の間を流亡する一群（4）

宇文節　大内隆雄譯

二、鄣呉村の一夜

天に參ずる古樹林の一端は險峻な萬仞の高山で遮られてゐる。一つの瀑布が、半山に黒緑中に緋紅を帶びた下半の山體を分つてゐる、風に臨めば隱々と流水の落ち奔騰する音が聞える、流水は石潭から溢れ出して長い溪流を成した樹林の路傍を經、私達の脚下で潺々とさゝやき、私達が來た路を下へ流れて行く、そして多くの村人に米を洗ひ菜を洗ふ唯一の汲飲所を與へてゐる。鄣呉村の最初の三軒の泥壁の汎い家は、この村の盡きる溪の上に並んでゐる。私達は張大個の行李擔ぎに随つて疲れた身體を村の一軒の飯店に急がせた。落ちついて外を眺めると、賑やかな村の醇朴な男女がみな集つてゐるのが見える、遠くには山々が重なり合つて彼等の背景をなしてゐる。

私達の體力は一日中歩いたので消耗されてしまつてゐた腹は特別に減つてゐた、蕘か餘勇を鼓して飯店の近くの小舖に行つて落花生を澤山買つて來た、みんなはぐるりとそれを取り卷きぼそぼそと音を立てながら爭つて飢を滿した大きな碗でつゞけさまに湯を飲んで咽喉をうるほした。甘い落花生と潤澤な湯の味が私達の疲れの一半を消失させた。

夕方の靄が山の麓から昇つて來、蒼然たる色調が萬山の間を染めつくした。日暮れ時の寒風が忽ちあたりに溷濁を運び、岫に歸つた雲は高山の上半部を掩ひつくした、そしてなほも山麓を絶えず壓してゐる、雨の氣はひが濃くなつた。私と心言とは宿を借らうとする村はづれの小學校の建物を見て廻つて來た、もう直ぐ飯店に着くといふ時、大きな雨が砂を撒くやうに落ちて來た、騒ぎを見てゐた男女もこの驟雨で四散した、飯店の向ひ側の軒下にまだ四、五人殘つてゐるだけである。雨だれは瓦に漸瀝たる音をはげしく立てさうに下に落ちて來る、まるで一幅のふるへる水晶の簾を掛けたやうである。この時四圍の山々は、白茫々たる雨の幕にかくれてしまつた。門前は忽ちひろびろとなつたやうに思へた、まるで際限を知らぬ湖面に臨んだのと同様であつた。私達は油がなくて鹽から い蔬菜と米飯を古びた木の卓の上に並べた。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲映畫（日文版三月號）「三八年度世界映畫を決算する」として日本―友田純一郎、ドイツ―岩崎昶、イタリア―飯島正、ソヴエト―袋一平、イギリス―飯島正、フランス―内田岐三雄、アメリカ―清水千代太、中國―大内隆雄の諸稿がある、その他多くの寫眞、映畫紹介等（新京大同大街二一三滿映内、滿洲映畫發行所、三十錢）

△作文（三六輯）吉野治夫「孤獨」池淵鈴江「雪夜のたより」日向伸夫「第八號轉轍器」落合郁郎、坂井艶司、高木恭造、古尾重芳の詩「氷衣」出版記念文、現地通信、吉野治夫、「一膝を交へた五人の作家」等を掲載（大連市秀月台九七ノ一ノ四青木方、作文發行所、二十錢）

△大陸研究（二月號）（東京市神田區旭町七、大陸研究社、四十錢）

△金融合作社（二月號）田村敏雄「建國の基本工作としての金融合作社運動」森田一利「汎金利、經濟發展、公債」武藤富男「歐洲の印象」資料、隨筆等（新京興仁大路一〇四、金融合作社聯合會、非賣品）

△觀光東亞（三月號）石田貞藏「昆明・大理間踏破路」宇和川杢丸「滿洲產煙草の現狀」「内地旅行に何を牧穫したか」金勝久「國山調査紀行」渡邊巖「世界紅卍字會の話」上野由人「チップ談義」その他東亞の旅行についての記事を盛つてゐる（奉天市住吉町五ジャパン・ツーリスト・ビューロー滿洲支部、三十錢）

△戰爭文化（創刊三月號）このやうな雜誌が出るといふのも時勢であらう、「日本を繞る世界戰爭問題」小倉虎吉「反英アラビア人運動」奥村喜和男「日本維新の必然性」「獨伊の世界政策」「ナチスドイツの國民教育と國防」「海南島」その他の記事を盛る、抗日支那の文化面の解剖等も欲しいもの（東京市京橋區銀座西五ノ五菊地ビル、世界創造社、四十錢）

婦人倶樂部・春の大增刊

小說と實話滿載號

全部讀切り

文壇一流の大家花形總登場!!

最高の顏ぶれ！ 面白さ無類の大增刊!!

これ以上の顏ぶれ、これ以上の傑作は不可能です

戰線の勇士慰問に絕好

放火の疑ひをかけられた最愛のわが子を兼と抱いて母は……加藤武雄先生の熱涙篇『火華』の一場面

哀別十年 火華 …加藤武雄

讀む人悉く泣く親と子の運命悲劇

別れて十年目の不思議な邂逅。男は出世して病院長に、女は愛の罪を抱いて草深き山郷に——この十年の月日の中にどんな悲しい物語が織込まれてゐるか？ これは萬人哭く、北相撲の一農村に突如起つた放火事件に絡まる悲しい物語である。

純情秘曲 野菊の兵士 …菊池寬

奇しき緣に結ばれた戰線の勇士と銃後の女性の沸り立つ感情を、いみじくも描きだせる文豪會心の大傑作

(純情愛戀) 愛する道 …橫山美智子（現代小說）

近代の教養を持つ青春男女が、戀の凱歌を奏するまでの複雜微妙な戀愛心理を描く

(戰國秘史) 菊水の旗下 …土師清二（時代小說）

戰國の世、嘗ては勇武を謳はれ今は妻子を捨てゝ出家せる武士を繞る悲痛限りなき物語

(空しき戀) あこがれ …武田麟太郎（現代小說）

永い間胸深く秘めてゐた戀が、こんなにも無殘に葬られてしまはうとは

(妻の危機) 秘めたる謎 …廣津和郎（現代小說）

これ程に信じ愛してゐる夫によもやそんな事が？と思ひ乍らも彼女の胸は怪しく慄いた

(悲戀悲話) 千鳥の曲 …中村武羅夫（現代小說）

哀れ二十三の若き命を寂しく死んでゆく薄命の佳人、伯爵令孃の世にも悲しき宿命哀話

(西南哀史) 梨花賦 …海音寺潮五郎（時代小說）

兄は官軍、弟は薩軍へ——かくしてこゝに展開する斷膓の悲史を見よ。涙の西南戰役秘聞

(感激實話) 勇士の妻なれば …野村愛正

『勇士の妻』なれば…あゝ、國に死した名譽ある勇士の妻なれば如何なる苦しみにも堪へてゆくこの妻の心！ 人か、神か？ 泣けて泣けてならない大感動實話。

『噂の女性』後日物語

秘話の女主人公として、或は甘美な戀物語のお役として、さては藝界の明星として話題を賑はした彼女たちの赤裸な人生明暗の姿！

- ●夢は遠し艶名謳はれた貞奴さん
- ●酒場のマダム原阿佐緒さん
- ●ロマンス華かなりし照葉さん
- ●秋風落寞！お鯉さん
- ●戀のフェリシタ夫人
- ●今浦島のモルガンお雪さん
- ●結婚解消の香丸さん
- ●ママになった宮川美子さん
- ●淺間山麓の勝美夫人
- ●女記者の岡田早苗さん
- ●幸運の妖女・五月信子さん
- ●更生の女王・田中路子さん
- ●涙のステップ水久保澄子さん
- ●佳人薄命！峰吟子さん
- ●『プレイ・ボックス』の小林千代子さん
- ●安住の家庭へ西條エリ子さん
- ●流轉の子、岡田靜江さん
- ●美しき受難華！悲壯血みどろな桂珠子さん
- ●母への道、松井潤子さん

(現代小說) 若き日の夢 桃の花咲けば …片岡鐵兵

都會の雪の眞夜中に行き暮れた麗人を救つたのは一人居の青年であつた。——こゝに、奇しくも美しき戀の繪卷は展開する

(時代小說) 戀と武士道 明るい女 …大佛次郎

女のしみじみとした戀情と、性格の異つた若き二人の武士の眞實を描いて魂を搏つ近來の大作

(現代小說) 青春悲劇 青葉の戲れ …竹田敏彥

男よ戲れに戀はすまじ！女にとつて戀は生命であるものを！ての涙の熱篇は讀者に何を囁くであらう

(股旅小說) 男の意地 榛名詣で …子母澤寬

あはれ惡黨に落ちた無類の孝行者が、たゞ泣けてならないのは人の情であつた。

- ▲(探偵實話) 男の幽靈 尼僧と幽靈 …三角寬
- ▲(股旅小說) 戀と義と 善惡毛付の市 …陸直次郎
- ▲(ユーモア小說) 愉絕快絕 女房と月給 …鹿島孝二
- ▲(新作落語) 似た者夫婦 鰻屋の隣 …今村一羊
- ▲(現代小說) 處女の夢 島を守る者 …橋爪健
- ▲(探偵奇譚) 夫の疑惑 蚤の市 …大下宇陀兒
- ▲(名作講談) 生別の涙 お化魚屋 …大島伯鶴

君恩重し 女間者（邦枝完二）

吉良の屋敷の女間者——操を蹂躙された無念と屈辱を、兄の名譽によつてのみ取戻して貰ひたいと胸ときめかせて待つてゐたのに、あゝその兄は……本懷遂げた喜びの裏に秘められた美女の血涙哀話

- 陣中佳話 來てゐない手紙 …山中峯太郎
- 陣中感激談 鏡面の聖軍旗 …藤本三三
- (二色オフセット印刷) 軍國歌謠繪卷
- (極彩色印刷) 名小說繪卷
- (特設) 赤ちやん名つけ部

知る人ぞ知る！ 戀と涙の實話集

1. 若き日、兩腕を斬り落された悲劇の女性が辿る流轉哀話 宿命の美妓『妻吉』流轉哀話 …野澤純
2. 文豪尾崎紅葉が選んだ貫一は誰か？ お宮は果して誰か？ 名作『金色夜叉』モデル眞相 …寺島柾史
3. あゝこの苦鬪！ 血と涙に彩られた三十年の荊棘の道 奇術の女王『天勝』運命秘話 …清閑寺健

久米正雄・井口靜波・從軍土產漫談會

珍談、奇談、感激談をどつさり御披露して頂きました

- ●報畫 人氣花形新婚風景
- ●女流納稅番附
- ●漫畫大ホール

婦人倶樂部春季大增刊 特價六十錢 (送料…) 大日本雄辯會講談社

民生部を樞軸として體育團體を統制
國民體育運動振興目指し 協力一丸となり前進

滿洲國政府は國民體育の向上に關し建國以來主として政府の設置したる各種の團體によつて夫々の立場からこれが指導統制に當つてゐたが、今回國民體育の重要性に鑑み體育行政組織の改革調整を圖り、民生部を樞軸として統制ある組織下に關係體育團體を統合し、强力なる國家的意志をもつて國民體育運動の振興を圖ることゝなつた、從來滿洲國の體育指導は大滿洲帝國體育聯盟、滿洲帝國武德會及び滿洲體育保健協會の三團體によつて行はれてゐたが、今日の如く體育の徹底的民衆化を見てゐる現狀に於ては、比較的素朴な從來の組織機能をもつてしては體育指導の完璧を期し得ない事情となつたので、今回これ等三團體を打つて一丸として民生部を樞軸として强力なる國家的統制を行ふと共に左の如く夫々の活動分野を截然區別するに至つたものである

（政府）學校體育の指導監督、體育運動團體の指導統制及助成、國民保健體育の指導奬勵、保健體育施設の擴充助成、學校體育教師及一般體育指導者の養成訓練並に配置

（大滿洲帝國體育聯盟）運動競技團體の統括、運動競技の奬勵普及、運動競技に關する國際關係の處理

（滿洲帝國武德會）武道修業者の指導統括、武道の奬勵普及

（滿洲體育保健協會）體育館の建設、體育館の管理經營、體育保健施設の研究調査

春はカメラから

體育擔當者打合會 全國より集まり開催

民生部教育司では昨年十一月各省に體育官を派遣し國民教育の基調をなす學校體育の普及發達を企圖して來たが、今回體育行政に關する根本的指導方針を決定遂行するに當り右體育官ならびに重要都市體育擔當者を中央に集めて政府の新方針を指示し且つ各地方體育狀況を聽取するとゝもにこの機會に體育諸問題に關する講演を行ひ、滿洲國體育指導者としての教養を深化せしむるため七日から四日間國務院講堂において全國體育擔當者打合會を開催した、第一日の打合會は七日午前九時開會、全國體育擔當者廿三名及び中央側から宮澤次長、張保健司長、田村教育司長及び三澤屬官等出席、三澤屬官の開會の辭、宮澤次長の訓示、張、田村兩司長の挨拶があつて後黑井技正から「衛生上の重要問題」と題する講演あり、午後は中央の指示事項、說明及び打合會を催した、なほ第二日の八日以後の日程は次の如し

△八日「午前」茂木吉林高師教授講演（體育指導概論）田村教育司長講演（建國精神について）「午後」打合事項

△九日「午前」三澤屬官講演（康德六年度體育關係主要事務概要）齋藤技師講演（體育スポーツの主要問題）「午後」小川技正講演（學生衛生について）及び體育關係者の體育團體概況に對する說明

△十日「午前」久保田事務官講演（滿洲國體育事情と學校規程）茂木教授講演（體育指導概論）「午後」閉會式

主要事務計畫

民生部の康德六年度體育關係主要事務計畫は七日の全國體育擔當者打合會議席上教育司當局から左の如く指示說明された

一、學校體育教授要目解說書編纂
第一編 教練操、基本操、團體操 既刊
第二編 遊戲競技操、應用操 近刊
第三編 總論 同
第四編 生理衛生 同
各編は日語、滿語各別册とし帝國教育會より發行して一般に購買せしむる方針

二、滿洲國體育概要編纂
建國より今日に到る間の本邦國民體育行政の方針概要を編纂し我國體育概況を紹介すると共に我國體育行政に携る者の參考資料とす

三、學校體育衛生中央講習會指示事項

四、學校體育衛生地方講習會指示事項

五、建國體操制定
建國體操第三操を制定し既制定の本體操と共に一層の國民的普及徹底を計り國民體位の向上と民族協和の實を擧げんとす

六、作業操典編纂

七、學校體育衛生調査委員會設置
青少年の團體的訓練と勞働奉仕の精神涵養を重視し兼ねて體力の向上を計る目的を以て本操典編纂を企圖す
學校體育衛生の正當なる發展を期し指導の指針を誤らしめぬやう常に國策の軌道に則つて指導を合理化し一層體育衛生の效果を收めんが爲本部に最高諮問機關を設く

八、體育衛生研究發表會
體育衛生に關する理論的並に實際的研究の奬勵を目的とし、延いては本施設が我國民保健體育の健全なる發展の爲に貢獻せんとするものなり

九、學生の體格並に體力調査
數個所の代表地區を選擇して學生の體格並に體力の精衛なる調査をなし、學校體育衛生指導方法の基礎資料を得ると共に、學生體力の標準を決定して以て學校體育衛生振興の資とす

十、全國體育狀況及體育施設調査
我國體育行政の基礎資料とす

十一、第八次全國體育週間
汎く國民の間に體育運動を享受せしめ不斷にこれが實施の習慣を植付けるをもつて目的とし、之が爲には國民體力章を制定して實施の奬勵を圖り、建國體操の普及徹底を期す、本週間は我國民情に合致せる實に他に誇るに足るべき國家的施設にして今後の內容充實と發展には一層の意を用ふる方針なり

十二、建國體操日設定
三月一日 建國記念日
三月二日 回鑾訓民詔書渙發記念日
九月十八日 事變記念日
國家的意義ある三日を建國體操日と定めこの日は汎く國民の間に建國體操を實施せしめ民族協和、國民體位の向上を圖らんとす

十三、國民體力章制定
國民體育運動の普及奬勵策として本部に於て制定するものなり

十四、學校體育教授要目（生理衛生）編纂委員會設置

十五、國民精神作興體操會
七月一日より同卅一日に至る一ケ月間日滿兩國を通じて例年の如く實施する豫定

十六、全國體育擔當者打合會

十七、滿洲運動具商聯合會設立助成
全滿（關東州を含む）運動具商（四六）を打つて一丸としたる聯合會を組織せしめ、體育運動用具配給の合理化、價格の統制に當らしむ

十八、研究調査及體育に關する小册子の刊行

「殘敵掃蕩」 宮中月次御歌會御題

【東京國通】宮中月次歌會三月の御會は七日午前宮中において行はれ、三條御歌所長以下諸役參列、畏き邊りでは御通題「春雨」とゝもに「殘敵掃蕩」の御題をも賜つて一同常に第一線に活躍する將兵の上を思召される大御心に恐懼感激して詠進した

御命名奉告祭

內親王殿下の御命名式は八日宮中に於て嚴かに執り行はせられるので新京神社においては同日午前十一時より神前に於て內親王殿下御命名奉告祭を行ふ事になつた

敵ながら天晴と 懇ろに冥福祈る
これぞ大和武士の情

【通雲港七日發國通】一敵軍將校の壯烈なる戰死を繞り大和武士の麗はしい人情美談が四日皇軍の海州入城の日傳へられ、聞く者をして痛く感激せしめてゐる、我陸戰隊が通雲港占領（昨年五月二日）の日より約五ケ月半後のことである、敵は皇軍の通雲港上陸により逸早く附近の堅陣を拋棄逃走したが、やがて上陸部隊の寡兵なるを知るや小癪にも三萬の大軍を引揚げて

逆襲

に轉じ、四方の峨々たる山上より眼下に望むわが軍目がけて四六時中頑强なる銃砲擊を加へるとゝもに夜襲まで試み、その都度わが痛烈なる反擊を喰ひながらも多勢と無勢、彼我一進一退の狀態を繰返してゐた、九月十七日わが軍は塘溝に據る中央軍第三十四師に屬する三千の敵をおびき出しこれを鳳石頭（通雲港西北方三粁）附近で擊破、大打擊を與へ塘溝方面に潰走せしめるとゝもに引續き同地附近海岸の殘敵掃蕩中海岸の松林裏手の大トーチカに殘敵あるを察知し、四圍に張りめぐらされた鐵條網の外側より銃眼めがけて一齊に機銃、小銃の猛射を浴せる一方小笠原一等水兵以下三勇士は鐵條網を飛び越えてトーチカに肉薄、銃眼に機銃を突きつけ內方掃射を喰はした、潛入してゐた敵は俄然機銃、拳銃をもつて

應戰

し來り、此時小笠原一等水兵は敵彈を受け壯烈な戰死を遂げた、敵の射擊はいよ〱熾烈を極め鐵條網附近に一歩も近寄れない、急を聞いたわが戰車は直ちに出動、至近の距離より敵銃眼めがけて猛射を浴せたが、厚さ一米餘に達するコンクリートで包まれたトーチカはびくともせず敵はなほも狙擊を續けてゐる、いよ〱最後の手段として僅か十米の距離から水冷式自動拳銃艇をもつて前後兩面より銃眼めがけて集中猛射を浴せかけたと見る間に一發は後部火藥庫に命中したもの〵如く、內部に大爆音を起し濛々たる火焰は外部に吹き出しトーチカ內部からは斷片的小銃彈炸裂の音が聞えて來る、約二時間を經たが爆音は依然として熄まず敵兵は呻き聲をあげながらも相變らず頑强な抵抗を續けてゐる、いよ〱萬策盡きた、この上は內部に突入敵兵を田樂刺しにしてくれんと入口を破壞、更に內部の鐵扉を打ち破り陽高一等水兵ほか四名の決死隊は挺身突入

格闘

の後敵兵四名を捕虜にし、倒れてゐる三名（中尉一、少尉一、兵一）を收容せんと近寄つてみると一青年士官は拳銃を右手にしつかりと握りしめ既に息も絕え〲となつてゐる、見れば喉笛邊りからはどく〱とドス黑い血潮が滴り出て軍服を朱に染めてゐるではないか、勇士達はたゞちに救出應急の手當を施したが效なく夕陽沈む頃彼は皇軍勇士達の慈情の胸に抱かれながら感激の淚を浮べつゝ眠るが如く從容として死についたのである其處には何の苦痛もなく寧ろ最期まで自分の持場を死守し今や武運つたなく死に赴く自分に滿足を感じてゐるかのやうであつた、捕虜の言によれば彼はトーチカ陷落前まで重傷を負ひながら部下を激勵「最後の一發まで頑張れ」と叫びわが四勇士の突入を知り今は之れまでと觀念、敗將の面目にかけて拳銃自殺を圖つたもので、第卅四軍機銃連長王金生（二四）中尉なることが判明した、この餘りにも天晴れな最期を看守つたわが勇士達は寸刻前までわが軍を散々惱ました憎き敵將ながら痛く感激し異口同音にその壯烈な

最期

を讃へ一掬の淚を手向けたのであつた、この樣を見た鬼をも挫ぐ谷本部隊長も「彼こそ敵ながら武人の鑑なり」と非常に感激、彼の遺骸を通雲港に持ち歸り孫家山陣地東側に鄭重に葬りさゝやかながら白木に墨痕鮮やかに「黨軍烈士の墓」の墓標を樹て懇ろにその冥福を祈つたのである、この大和武士の血あり淚あるはこれぞ無敵皇軍のみが持つ武人の情けなのだ

匪賊の手から救ひ幸福な生活へ
これも半島少年をめぐる美談

寄邊ない半島人の子を引取つて我子同樣に愛育、立派な日本人として世に立つ日を待つてゐる軍人の隱れた篤行がこの程判明、感激の的となつてゐる……この軍人は關東憲兵隊教習隊准尉高木鐵次氏で昨年二月東邊道で匪賊討伐中、土匪の許で走り使ひをさせられてゐた十歳ばかりの可憐な少年を發見、不憫に思つて引取り名前も本人が朧ろげに憶えてゐる李永春を基に李村春雄とつけ小學校に入れたところ非常に頭が良く一ケ月で一年の過程を終へて二年に進級、その後同氏が新京轉勤となつたので朝日通りの新京普通學校に入學させたが、高木氏を親のやうに慕ひ日本軍人となつて國家に盡すのを希望してゐる愛らしさである、高木氏は鮮農の子らしく父母とゝもに匪賊の人質となり父母は殺されたらしい、子供が無いので我子同樣に育てゝゐるが、將來は日本語も習はせて中等學校位までは上げてやり度いと思つてゐると語つてゐた

けふ申込締切り 人氣湧く自轉車繼走

陸軍記念日をトして盛大に擧行される本社主催の第一回新京忠靈塔忠魂碑巡拜自轉車荷重繼走競走大會は銃後青年の潑剌たる意氣を見せるに好個の催しと足にお從への面々續々と申込み既に十餘組に上り新京では初めのこゝろみだけに非常な人氣であるが、本社では大會の進行の圓滑を計るため七日午後五時より本社會議室に於て役員會を開き、運動體育關係者並に自轉車商組合員並に本社員集合二時間に亘り協議を行ひ萬遺憾なきを期してゐる、なほ申込みは本日限りにつき出場希望者は本日中にチーム並に選手名を本社宛申込まれたい

上海＝東京 無線寫眞電送 近く實現

【東京國通】待望の上海、東京間無線寫眞電送がいよ〱實現することになつた、遞信省では興亞の通信機關整備に大童となつて日滿支の有線電話、無線通信回路の增設などを急いでゐるが、その一つとして上海と東京で寫眞電送の連絡をなす計畫を樹て上海の華中電氣通信會社と折衝を續けてゐたが、近日中に送信機を上海に送り今月末からテストを行ひ結果がよければ來月中旬から業務を開始する豫定である

照人君迷子騷動

市內白菊町二丁目七大林壽晴氏三男照人君（五ツ）は七日午後三時頃自宅前路上で遊んでゐるうちに行方不明となり派出所に迷子屆けを出すやら大騷ぎしたが、午後六時頃兒玉公園內で歸路が解らなくて泣いてゐる照人君を通行人が發見、公園前派出所に連行、兩親を呼出し無事に引渡した

軍人留守宅警戒 更に嚴重に致します

過般の關花照親子三人殺し事件は國都市民に戰慄的衝動を與へ、これを契機として官舍住宅街方面の防犯に就ては警民共に一段意を拂ひ鋭意努めつゝあるが、特に軍官舍方面に於て長期出動の爲可弱い婦女子のみの留守宅では勘からず不安を感じられてゐる實情に首都警察廳では再びかゝる事件の發生するが如き事あつた場合、出動將兵の士氣に影響するところ頗る大なるに鑑み、これ等長期留守宅は所轄派出所に通報しそれ〱の派出所に於て警戒せしめつゝあつたが、さらに萬全を期し前線の勇士をして後顧の憂ひ無からしめやうとこの方面における警備に一段の强化を圖つて、今後は派出所のみならず本廳にも連絡の上警戒しその完璧を期すことゝなつた

室町校生徒 恤兵献金

室町小學校高等一年山西學級の生徒達は先生の訓へに從ひあらゆる無駄を廢して貯蓄した金が四圓六十一錢に達したので一先づ献金することゝなり、七日同學級を代表して後藤浩、中澤平次、小幡弘、藤井誠の四君が來社、これで兵隊さんに何か買つて上げて下さいと寄託したので關東軍へ恤兵献金の手續をとつた

グライダー練習 四月より開始

高鳴る胸をおさへて冬籠り中であつた滿洲飛行協會新京支部の本年度グライダー練習は四月一日を期し開始されることになつたが、開始期までに中等學校班三十名の新會員募集を行ふことになつた

飛行協會理事會

滿洲飛行協會では七日午後四時半から本部に於て理事會を開催、大橋會長以下各理事出席、滿洲航務協會設立に關し飛行協會の解散につき種々協議を行つた

朝日町會總會

朝日町會では十二日正午より西廣場滿鐵社員俱樂部に於て總會を開き決算、事業並に寄附金收納報告を行ひ終つて晝夜二回に分け慰安會を開き東京少女歌劇を觀賞して日頃緊張した氣持で職場〱に精勵する會員家族を慰めることになつた、なほ入場券は近日中に役員が各戶に配布する筈である

入浴中盜難

福岡縣出身北京東城福鳳樓號居住三宅修氏（三〇）は六日來京驛前旭ホテルに投宿、午後四時から一時間ほどホテル內浴場に入浴中室內に置いてあつた虎の子の旅費百六十七圓を何者かに盜まれたと中央通署に屆出た

ブリヤート蒙古人献金

盟邦日本における飛行機献納運動に刺戟され、最近滿洲國內に於て國軍飛行機献納熱が澎湃として昂まりつゝあるが、この程興安北省索倫旗シニヘー區ブリヤート蒙古人烏爾金外區民一同は國軍飛行機献納資金として四百五十圓を醵金し、興安軍管區司令官を通じて治安部に献納したが、之は國民が國家の恩惠に深く目覺めつゝある證左として係官をいたく感激せしめてゐる

樋口紅陽童話會

滿鐵新京支社福祉係、千早俱樂部內コドモの家主催樋口紅陽氏の童話は九日午後二時から千早町千早俱樂部內コドモの家で開催される、入場無料多數の來聽を歡迎すると

高野範士來京

劍道範士高野築治氏は七日午後八時十五分新京驛着で入京したが、同範士は八、九兩日室町小學校で開催の合同稽古に臨み指導することになつた

けふの天氣 南の風稍強く晴れたり曇つたり
きのふ 最高 四度八 最低零下 五度七

第七期軍醫學校軍醫候補生試驗合格者氏名左の如し

康德六年四月一日哈爾濱陸軍軍醫學校に入校

受驗地點	氏名
奉天	吉岡政幸
新京	福場常行
奉天	渡邊榮
吉林	朴東均
奉天	大田貞一郎
新京	内海一之
新京	井關博
新京	有川實芳
新京	小笠原元日
奉天	陳懐
奉天	李振春
承德	韓治民
吉林	夏王武
奉天	趙萬山
吉林	劉治種
奉天	劉鴻題
哈爾濱	盧莊
奉天	周維俊
奉天	韓行乾
奉天	姚永春
奉天	蕭王璠
奉天	孫葆珩
奉天	郭偉權
承德	王鴻旭
奉天	馬吉圖
新京	盧廣興
奉天	袁錫順
哈爾濱	焦成芳
奉天	李都園
哈爾濱	王纜剛
奉天	謝文鐸
奉天	趙廷凱
新京	何華祥
奉天	趙泉山
新京	解日亮
奉天	包琪
新京	格爾格呢瑪
新京	阿樂坦巴根那
新京	額爾德呢告勤
新京	德林桑布

治安部大臣 于芷山

行進の歌「排共歌」懸賞募集

一、趣旨 我が滿洲帝國の防共協定正式參加に當り、日滿一體聯繫による防共戰線の完壁を期し、共產主義の絕滅、道義國家の完成、東亞秩序の建設、世界平和の確立に向つて全國民を動員すべく之を鼓舞し激勵する行進歌を募集す
一、歌詞 內容は平易にし理解不能の用語は避け右記趣旨を盛り各節のアクセントを一致した日滿兩語何れにても可
一、期限 康德六年三月三十一日限り（但し三月三十一日消印あるものは受理す）
一、發表 四月下旬
一、送附先 新京特別市大同大街 滿洲帝國協和會中央本部弘報科
一、賞金 當選歌 日滿兩語各一篇づゝ 三百圓
副賞 民生部大臣賞日滿兩語各一篇 一個
佳作 日滿兩語各五篇づゝ 二十圓
一、審查員 關東軍報導班 滿日文化協會 協和會、民生部、弘報處、放送局、音樂協會
一、其の他 當選歌の著作權は本會に屬す 應募原稿は一切返戾せず

滿洲帝國協和會中央本部
國務院弘報處
民生部

若殿膝栗毛

(禁上演上映)　中川雨之助　竹越一郎畫

(二百八十三) 色狂人

そして夜通しザアザアと枕にひびいた物音を、山風か雨の音かと思つてゐたら、それは下を流れる溪流の音であつた。雨はまだシトシトと降つてゐた。

家は、その溪流めがけて、崖から半身を乘り出すやうにして建つてゐて、長い柱が家と崖とを突つぱつて支へてゐる。その柱がチヨツトでも動いたら、家は半分、溪流目がけて崩れ落ちて行くのでないかと思はれる、まつたくゾツとするやうな家なのであつた。

家の横には、大きな水車がのろのろと廻轉して、小屋の中からは、ゴトゴトと杵の音がひびいて來た。山男のやうな此家の主人は、重太といつて獨身の三十男で、そして村の評判男であつた。

なぜ彼が評判男かといふと年中水車の番人をして遂々の頭に、ボロボロの衣物、人とも猿とも分らぬ生活をしてゐるが、人間が愚直で、馬鹿力があつて、力仕事でもさせると、一人で、楽に五人分ぐらゐはやつて退ける。

「重太々々」といつて何處でも可愛がられ、酒を飲ませてもらつたり、餅を馳走になつたりした。殊に彼は酒が好きであつた。

ところが近頃では村中で俄に彼を警戒し初めた。といふのは、今まで決してそんな事がなかつたのに、チヨイチヨイ女に手を出しはじめたからであつた。もとより愚直な彼のこと、己の卑しい本能を滿たするためには、殆んど、人の女房だらうが、娘だらうが、そんな差別は、更に無かつた。

何處の娘も、何處の嫁もと醉ッぱらつた重太のために襲はれたといふ噂が、あとからあとからと村人たちを脅かした。

「重太は色狂人になつたぞ」

「うつかり彼奴の小屋へ近づくでねえぞ」

村の女たちは、重太の顔さへみると蒼く、なつて逃げ隱れるやうになつた。そんなことは、夢にも知らず、また知るべき筈もない軍平であつた。

彼は、夜が明けると、重太が圍爐裡で燒いてくれた麥餠で腹を拵へた。

品乃は、奥の部屋の隅に轉かつたまゝ物も言はず、起きようともしなかつた。

軍平は、獨りでソツと昨夜の道を、本街道の方へやつて來た。若し、嚴重に網を張られて居るやうなら、迂闊に踏出すわけには行かない。といつて、あんな小屋に、いつ迄も居れるわけで無し、兎に角樣子を探り來たのであつた。

そして、暫らく經つて戻つて來た。と、どうしたのだらう、入の戸は、ピッシャリと閉つてゐる、外に入り口がない。人が居ないのが、と思つたら、さうでない、物音が、人聲が、流れの音の間から漏れて來る。

戸口ピッタリ身を寄せて、中の樣子を窺つて居た軍平は思はずハッと、胸を打たれたのであつた、渾身の力。彼は戸を蹴破つて躍り込んだ。

朝の薄暗い家の中には、何と淺ましくも凄じい光景が描き出されて居たことであらう。

醉つぱらつた重太は、狒々のやうな勢ひで、品乃に挑みかゝつて居るではないか。

品乃は、重太に押へられながら、懸命になつて爭つてゐた、しかし彼女は衰弱して居つた危機一髪であつた。彼女白い脛もあらはに、もがき、あがいてゐた。

重太は、餓ゑた猛獸のやうにウンウン唸りながらムシャ振りついてゐた。軍平の這入つて來た事も知らないほど夢中になつてゐた。